

## 「欧州に批判する権利はない」：エルドアン大統領、トルコで非常事態令

(スプートニク 2016年07月21日 21:17)

© AFP 2016/ Adem Altan <http://goo.gl/Rshhnc>

トルコのエルドアン大統領は、クーデターの試みに参加した者に対して効果的な行動をとるため、3ヵ月の期間で非常事態令を出した。ロイターが報じた。エルドアン大統領は、この措置は憲法に完全に準拠して行われており、法律やトルコ国民の基本的自由を侵害しないことを強調した。

命令は官報に掲載されると同時に正式に発効する。非常事態下では、大統領と政府はトルコ議会を無視して新しい法律を採択し、必要な場合には権利と自由を制限したり停止することができるようになる。

「我が国が直面している脅威と比較にならないほど小さなテロが行われた欧州諸国が同様の措置を取っている。彼らに私たちの決定を批判する権利はない」安全保障局および政府の会議で大統領が述べた。

先に報じられたところによると、トルコの諜報組織「MIT」は、国内で国家クーデターが準備されていることをつかみ、その数時間前、軍に警告していた。

<http://sptnkne.ws/bHUa>

## エルドアン大統領「クーデター未遂には外国政府関与の可能性」

(スプートニク 2016年07月21日 17:19)

© AFP 2016/ Turkish Presidential Press Office <http://goo.gl/SNn4Zo>

トルコで起きた軍事クーデター未遂には外国政府の影がある可能性があるとして、トルコのエルドアン大統領が発言した。エルドアン大統領はアルジャジーラのインタビューで次のように述べている。

「このクーデターの後ろには他の政府がいる可能性がある。ギュレン派（イスラム教指導者ギュレン氏の地下組織メンバー）は、高い知能を持っており、これら全てを計画できた。時が来れば、全てのつながりは暴かれる。」

7月16日深夜、トルコで反乱軍が軍事クーデターを試みた。トルコ政府はクーデターを組織したとして、米国にいるイスラム教指導者ギュレン氏を非難した。しかし、ギュレン氏は疑いを否定している。

先に伝えられたところによると、「ウィキリークス」はトルコ与党関係者の約30万通のメールを

公開した。

<http://sptnkne.ws/bHVf>

### **メディア：ロシアがトルコにクーデターの準備について警告した**

(スプートニク 2016年07月21日 21:27)

© Sputnik/ Michael Klimentyev <http://goo.gl/R909Rv>

トルコで16日にかけての深夜発生した軍事クーデターの試みについて、イランの新聞 Fars は、トルコで軍事クーデターが準備されているという情報が、ロシア側からトルコ指導部へ伝えられていたと報じた。トルコのエルドアン大統領は、この情報を反乱が始まる数時間前に受け取っていたという。

伝えられたところによると、クーデターが準備されているという情報は、トルコの外交筋から入った。ロシアの消息筋が、トルコ国家情報機構 (M I T) に「クーデターは避けられない」と警告したという。なお、Fars によると、ロシアの消息筋は、諜報機関がクーデターの参加者らの会話を傍受したため、クーデターが準備されているのを知った。

会話には、クーデター計画についての議論が含まれており、特にトルコ南西部マルマリスのホテルに軍用ヘリコプターを派遣する必要性についての情報があった。反乱者らは当時ホテルにいたエルドアン大統領を殺害する計画だったという。

先に伝えられたところによると、ロシアのプーチン大統領とトルコのエルドアン大統領の会談は、8月上旬にロシアの都市で行なわれる。

<http://sptnkne.ws/bHVy>

### **ロシア、金保有量を増大**

(スプートニク 2016年07月21日 21:54)

© Fotolia/ Oleksiy Mark <http://goo.gl/TyeBhI>

6月時点でのロシアの金保有量は、1.26%伸び、1499.2トンとなった。ロシア中央銀行が報じた。ロシアの金保有量は1ヵ月で18.7トン増え、7月1日には4,820万オンス(1,499.19トン)となった。ロシアが保有している金の総額は1ヵ月で9.6%伸び634億9,700万ドルとなった。1ヵ月前には579億3,000万だった。

1ヵ月で世界の金保有量に占めるロシアの金保有量の割合は14.94%から16.17%に伸びた。先に

伝えられたところによると、各国中央銀行の経済対策の発表待ちで金価格が下落している。

<http://sptnkne.ws/bHVG>

### スポーツ仲裁裁判所 ロシア陸上選手たちのリオ五輪への出場を許可せず

(スプートニク 2016年07月21日 19:44)

◦ Sputnik/ Iliya Pitalev <http://goo.gl/TfYDnw>

スポーツ仲裁裁判所(CAS)は、ロシア五輪委員会と選手68人の国際陸上競技連盟(IAAF)への訴えを棄却した。これでロシア人選手たちはリオデジャネイロ五輪に出場できないということになる。先にロシア五輪委員会とIAAFは、CASが2016年リオ五輪へのロシア人選手の出場をめぐる論争を解決するための最終的な判断を下す機関になるという合意に署名した。ロシア側は、資格要件を満たしている選手たちは、彼らに対してアンチ・ドーピング規則違反に対する個人への制裁が発動されていない場合、五輪に出場する権利を有しているとの見方を示している。

<http://sptnkne.ws/bHWf>

### ロシア外務省ザハロフ報道官：NATOは本当の脅威を直視していない

(スプートニク 2016年07月21日 22:26)

◦ Sputnik/ Aleksandr Vilf <http://goo.gl/pNELya>

ロシア外務省のザハロフ報道官がスプートニクの独占インタビューに応じ、一連の外交問題、何らかの形でロシアに関わる最近の世界の出来事について語った。その短縮版をお届けする。

**スプートニク：**トルコでここ数日起こっていることの原因は何だと思われるか？

**ザハロフ氏：**「我々の目下の懸案はトルコにいるロシア市民の安全だ。適時にトルコを脱出せず、そこに閉じ込められている人々との連絡を維持することが今一番重要なことだ。これに劣らず重要なのは、トルコと協力して、トルコの領土に残るロシア市民の安全を確保することだ。我々はこれに24時間態勢で取り組んでいる。トルコの一件に対するNATOの影響に関しては、この一件がNATOサミットの1週間後に行われたことに注意を喚起したい。トルコはNATOの重要にして非常に活発な加盟国だ。安全保障分野の仕事に必要な資金を十分に持つトルコ最大の軍事的・政治的構造は、トルコ自体および地域の安全保障への脅威の可能性について一言もなかった。NATOはどこだ？ NATOは「ロシアの脅威」に取り組んでいた。NATO自身が考案し、それと戦うことにした、架空の脅威だ。脅威に取り組む際にNATOが見せる古典的な方向音痴が示されたのだ。ワルシャワでのサミットとトルコのクーデターの試みの間にニュースで起こったテロに注意してほしい。これらすべてはNATO指導部が「ロシアの脅威」を議論した後で起こったことだ。」

スプートニク：ロシアはNATOとの対話を継続することに対して開かれている。より高いレベルでのそれを含め、ロシア自身はNATOとより頻繁に協議を行う準備ができているか？

ザハロワ氏：「我々はNATOとの関係を推進していたが、一方的に連絡がブロックされた。その後、一定期間を置いて、彼らは連絡再開を決めた。その決定がなされたのち、我々はすぐに、協力を妨げたのは我々ではないので、NATOとの対話に障壁は存在しないと述べた。ただし、協力は相互的尊重の中で、対等な立場で行われるべきだ。我々は、すべての紛争は対話を通じて解決されるべきだと考えている。NATOとの連絡を中断することは間違っている。相互作用のメカニズムは、比較的穏やかな時期だけではなく、すべてが悪くなっている危機の期間においても、対話の上に構築されてきたのだから。」

<http://sptnkne.ws/bJad>

### 「トルコは欧州人権条約を停止する」トルコ副首相

(スプートニク 2016年07月21日 22:08)

© AFP 2016/ ADEM ALTAN <http://goo.gl/6FNwe6>

このような決定は、トルコで起きた軍事クーデター未遂を受けて取られた。トルコ紙ヒュッリエト (Hürriyet) がトルコのクルトゥルムシュ副首相の発言を引き、報じた。前にエルドアン大統領は3ヶ月の非常事態宣言を発令した。また、この決定は市民の基本的権利と自由の尊重には全く影響しないと政府は保障している。

クルトゥルムシュ副首相は一方、非常事態によって、トルコ政府は軍事クーデター未遂の結果と向き合うことができ、トルコ政府によりクーデター組織で非難されているイスラム教指導者ギュレン氏の信奉者から、国家機関を浄化することができると発言した。先に伝えられたところによると、ロシアの「アエロフロート」社はイスタンブール、アンタルヤへのチケットの販売を一時停止した。

<http://sptnkne.ws/bJat>

### ロシア人スポーツ選手の五輪不参加はどれほど高かつくか？

(スプートニク 2016年07月21日 22:41 タチヤナ・フロニ)

© Sputnik/ Konstantin Chalabov <http://goo.gl/GRRwaF>

国際オリンピック委員会 (IOC) がリオデジャネイロ五輪へのロシア人選手の参加、不参加を判断する際に決め手となりうるのはスポンサーの見解になりうる。米国の日刊紙USAトゥデイは、IOCがドーピングスキャンダルが競技のイメージに深刻なダメージを与えると判断した場合は、ロシア人選手団の参加を退ける可能性があるとの見方を表している。だが現段階では五輪に巨額を

出資するコカコーラ、Visa などの大企業は口をつぐむのをよしとし、ドーピングスキャンダルへのコメントを一切出していない。

テニスのマリア・シャラポヴァ選手が2年間の出場停止処分を受けたあともシャラポヴァ選手と広告契約を結ぶ大企業は性急に協力を停止しようとはしていない。テニスのラケットのメーカーとして有名な Head 社などは逆に、シャラポヴァ選手と協力関係にあることを誇示する声明を表したほどだ。金融アナリストで雑誌「エキスパート」で経済評論家として執筆するアンナ・コロリョヴァ氏はスポーツニクからのインタビューに対し、巨額の収益を失いかねない他の外国人スポンサーからもこれと似た反応を見せるだろうとして、次のように語っている。

「スポンサー企業のロシア人選手に対する立場はかなり揺るぎなく、予見できるものだ。ドーピングスキャンダルがどういう展開を見せようと、企業はスポーツ選手らが自己の達成を目指して長い道のりを辿ってきたことをよく理解している。それに選手らはオリンピックのほかにも数え切れないほど多くの競技に参加してきている。そこで達成された勝利が全てドーピングによるものだったと非難するのは根拠に欠ける話だ。試合での勝利は選手らの成長を見守ってきたおびたしい数のファンたちの目の前で遂げられてきたものであり、このファンたちこそスポンサー企業のターゲットオーディエンスなのだ。スポンサー企業らは、マリア・シャラポヴァ選手はリオに行こうが行くまいが、どんな場合でも彼女は最高のスポーツのスターであり続けると分かっている。彼女は世界ランキング1位を何度も獲得してきた。これこそが重要なのだ。今回の彼女に対するドーピングクレームだって真偽のほどは怪しい。」

世界アンチ・ドーピング機関（WADA）がその使用を禁じ、これによってシャラポヴァ選手が非難を受けた問題のメルドニウムだが、実は使用禁止の決定は広範な臨床結果に基づいたものではない。またメルドニウムがドーピングであることを科学的に証明した発表もまた、そう多く出されていない。

リチャード・マクラレン氏率いるWADAの第3者調査委員会が作成した、2014年のソチ冬季五輪でも大規模なドーピング隠蔽工作があったとするレポートも、具体的な証拠のない濃い霧に包まれている。ドーピング検査容器のメーカーであるスウェーデンの「ベルリナー・スペシャルAG」社は容器が開けられ中身が摩り替えられていたというマクラレン氏のレポートは信憑性に欠けるとして、自社は定期的に容器のテストを行っていると主張している。また検査自体、封印された容器を開ける事が不可能であることを明確に証明している。これはソチ五輪で使用された型の容器も同じだ。

しかも今回のドーピングスキャンダルが政治化されているという見解も少なくない。コロリョヴァ氏は、スポンサー企業は政治家の都合のいいように立ち回り、コマースで巨額の収益を運んできてくれたメディアの華を手放すことはまずないとの見方を示し、さらに次のように語っている。

「この場合、政治はもちろん次期五輪を非常に大きく損ねている。だが決定を下すマーケティング部は市場の状況に基づく判断を行なう。市場の状況とはつまり、巨額をつぎ込んできているブランドだ。そしてそうしたブランドをメディア上でプロモートしている広告塔がいる。こ

のため企業はどういった結果になろうとこれからも広告塔と契約を結ぶだろう。なぜならこうした人たちがいなければ自社が占めてきたニッチはライバルブランドに奪われてしまうからだ。だから広告塔にイシンバエヴァ選手（ロシア、棒高跳び）の獲得に成功した企業がドーピング・スキャンダルを理由にこれだけの好成績を挙げた選手との協力を打ち切るとは思えない。それでも広告企業に対する全体的な圧力はこれから出てくるだろうと思う。西側ではすでにロシア人選手らに対し、出場する際はロシア国旗ではなく I O C の旗を掲げるよう提案された。だがロシア人選手らはこれを拒否し、出場の際は必ず自分の国の旗を掲げるよう主張している。ドーピング・スキャンダルが騒がれる分、企業ブランドにとってはニュース欄で名前が繰り返し替えられるという補足効果を生んでいる。『ブラック P R』という広告用語が存在するのも偶然の話ではない。」

このブラック P R だが本来の「ホワイト P R」よりずっと広告効果が高いこともしばしばある。スポンサーにしてみればこの先ロシア人選手を支援しても、イメージが損なわれることは一切ない。シャラポヴァの一件がそのよい証拠といえる。そのかわり巨額の損益を犯すリスクのほうがよっぽど大きいのだ。

<http://sptnkne.ws/bJcQ>

### ロシアがエルドアン大統領にクーデターを警告したとの噂に露政府コメント

(スポーツニク 2016年07月21日 23:18)

Photo host agency <http://goo.gl/x80sW3>

ロシアのドミトリー・ペスコフ大統領補佐官は、いわくロシアがエルドアン大統領にクーデターが準備されていると警告したとの情報は有していない。ペスコフ大統領補佐官はイラン F A R S 紙が公開した情報にコメントし、記者団に次のように述べている。「私はそのような情報を有しておらず、通信社はどの情報源を参照したのか知らない」。イランのマスメディアによると、トルコのエルドアン大統領は、クーデター未遂の数時間前に警告を受け取ったという。ペスコフ大統領補佐官はまた、クーデター後に発令された非常事態はトルコの国内問題だと述べた。

<http://sptnkne.ws/bJsJ>

### クーデター騒動を解き明かす：トルコをめぐる日米露の立場

(スポーツニク 2016年07月22日 07:18 徳山あすか)

© REUTERS/ Alkis Konstantinidis <http://goo.gl/9EkoDT>

トルコ軍の一部によって起こされた、クーデター未遂事件。クーデターはなぜこのタイミングで起き、なぜ未遂に終わったのか。そしてこの反乱は、トルコの外交にどのような影響を及ぼすのか。

スプートニクは、現代トルコの問題に詳しい公益財団法人・中東調査会の金子真夕（かねこ・まゆ）研究員にインタビューを行った。本稿ではインタビューの抜粋をお届けする。金子氏は、クーデターが起きた理由について、「与党・公正発展党（AKP）に対する軍人の不満が爆発したこと」と指摘している。

**金子氏：**「2002年に、現在のエルドアン大統領率いる公正発展党が政権の座についてから、軍は徐々に弱体化させられてきました。トルコの国是である世俗主義と、公正発展党の支持者に代表されるイスラム主義支持層との対立が年々激しさを増し、トルコ国内の溝は埋められないほど深くなってきています。世俗派の象徴である軍は、イスラム化していく現在の政権や、エルドアン大統領のあまりにも強権的な手法に対して、危機感を以前から抱いていました。それが一気に爆発したのが今回のクーデターです。」

金子氏によれば、クーデターが未遂に終わったのには2つの理由がある。一つは、トルコ軍全軍による武装蜂起ではなかったこと。陸海空軍、そしてジャンダルマ（国家憲兵）のうち、今回のクーデターのイニシアチブをとったのは空軍だとみられている。軍のトップである参謀総長は関与せず、むしろ反乱軍によって身柄を拘束されていた。そしてもう一つは、トルコ国民が、武力行使による政権交代を是としなかったことだ。これはトルコ国民に民主主義が浸透してきたことの表れであると金子氏はみている。

**金子氏：**「トルコ軍は今まで、国内に混乱が生じた場合や世俗主義が脅かされそうになった場合に、クーデターによって一時的に政権を担い、また民政に移管させるという機能を果たしてきました。今回のように軍が大規模に展開したのは1960年と1980年の二回です。二回とも陸海空軍すべてが一斉に行動を起こしクーデターを成功させました。しかし最後の軍事クーデターから40年近くが経ち、トルコ情勢も大きく変わりました。今回の映像を分析すると、エルドアン大統領が国民に向けて発した『外へ出てクーデターに抵抗しよう』という呼びかけに応じた人の中には、『エルドアン大統領は嫌いだ、武力行使で政権を交代させるのは絶対反対だ』という人も多数いたように見受けられます。これまでトルコ国民にとって軍は絶対的な存在であり尊敬の対象でしたが、この騒動によって、トルコ軍は自身の手で自らの権威を失墜させてしまいました。」

エルドアン大統領が、クーデターの黒幕だとみなしているのが、米国に亡命中のイスラム指導者、フェトフッラー・ギュレン師だ。トルコのユルドゥルム首相は19日、ギュレン師の身柄引き渡しを求める公式文書を米国に送付したことを明かした。また、これのみならず、トルコと米国の間にはいくつかの懸念材料がある。

**金子氏：**「米国は今のところ、ギュレン師がクーデターを主導したという明確な証拠がない限り、引き渡しには応じられないというスタンスを貫いています。この引き渡し問題が長期化すると、IS・イスラム国対策をめぐる情勢に大きい影響が出かねません。現在の米国主導のIS空爆作戦はトルコの軍事空港を拠点にしていることもあり、トルコの協力が不可欠です。またトルコが長年抱えているクルド問題について米国とトルコは立場を異にしています。トルコは、反政府勢力のクルディスタン労働者党（PKK）と激しい戦闘を繰り返しています。一方、米国は対IS作戦において、PKKの兄弟組織であるシリアのクルド民兵組織（YPG）を支援しています。トルコとして



は絶対に、YPGを認めるわけにはいきません。また、米国大統領選挙の行方も注視すべきです。もしトランプ氏が勝利することになれば、トルコに対してより強固な姿勢をとりかねず、関係が悪化する可能性があります。」

それに引きかえ、トルコとロシアとの関係は強まっていくとみられる。トルコがロシアとの関係を重視するのは、トルコの不安定さの表れだ。昨年11月のトルコ軍によるロシア機「スホイ24」の撃墜事件以来、二国の関係は冷え切っていたが、エルドアン大統領の謝罪により回復の兆しを見せている。

**金子氏：**「エルドアン大統領もプーチン大統領も、強いリーダーシップを発揮して国を動かしてきた指導者です。ロシア機撃墜事件の後、どちらが先に折れるのかに注目していましたが、トルコ側からロシアに関係修復をはかる書簡を送り、プーチン大統領もこれを受け入れました。対露外交を良好にしていく動きをトルコが見せたのは、トルコを取り巻く情勢が非常に不安定であるからに他なりません。難民問題のほか、トルコ国内ではISもPKKも自爆テロを相次いで起こしており、情勢が不安定になっています。欧米からエルドアン大統領の強権さや言論の自由の封殺に対して強い懸念が示されている中で、エルドアン大統領は自身の権力基盤を強化していくため、できる限り近くの国との関係を深めていきたいと考えています。中でも、大国ロシアとの良好な関係を築くことは最重要事項です。またロシアとは経済の問題もあります。ロシアの経済制裁により観光客が激減したことはトルコにとって打撃でした。」

一方、日本の対トルコ政策にスタンスのブレはみられない。日本は、トルコ当局によるクーデター捜査を見守る姿勢を示し、エルドアン政権を批判する欧米とは一線を画している。

**金子氏：**「トルコの対日外交にも、日本の対トルコ政策にも、現時点では特段の変更はないと思います。トルコは昔からの親日国ですし、安倍首相とエルドアン大統領の関係も非常に良好です。日本の大手企業は多数トルコに進出していますし、クーデターの影響も限定的でした。日本とトルコは良好な関係と経済的な結びつきを維持すると思いますが、クーデター騒動で、トルコは危ない国だという恐怖感を日本人に与え、トルコのイメージが変わってしまいました。」

金子真夕氏のフル・インタビューは、スプートニク音声番組「トルコで今、何が起きているのか？日本人専門家がわかりやすく解説」をお聴きください。 音声 <https://goo.gl/HXrhFQ>

<http://sptnkne.ws/bJn4>

## **トルコ、ロシア Su-24 撃墜のパイロットは自発的に決定を下したと発表** (スプートニク 2016年07月22日 03:15)

© Sputnik/ Dmitriy Vinogradov <http://goo.gl/61IFNb>

トルコのパイロットは昨年11月、「すでにトルコ領空を後にした」ロシアのSu-24を撃墜するこ



とを自ら決定した。スプートニクのインタビューで与党トルコ公正発展党国会議員ヤシン・アクタイ氏が述べた。

「17秒間の領空侵犯があった。そのあとで再度侵犯があるなど、もちろん、容認できない。ただ、この話は脇に置こう。飛行機を撃墜するという決定は、空中で行われた。このような決定はパイロットが、武力行使規則に則ってとる。しかし、短い時間領空侵犯し、立ち去ろうとしている航空機をあえて撃墜しないという可能性もパイロットにはあった」とアクタイ氏。「のち明らかになったところでは、ロシアの航空機はすでに領空を脱していた。それを撃墜した点は問題が提起される」という。

トルコでクーデターの試みの後、ベキル・ボズダグ法務大臣は、昨年11月にロシアのSu-24を撃墜パイロットは軍事クーデターの際に逮捕されていると述べた。

<http://sptnkne.ws/bJhy>

## **モスクワ、政治抜きでシェレメト殺人事件を捜査するよう求める**

(スプートニク 2016年07月22日 02:01)

◦ Sputnik/ Valeriy Levitin <http://goo.gl/XPaKq1>

モスクワはキエフでジャーナリストのパーヴェル・シェレメト氏が殺害された事件を政治抜きで捜査するよう求める。ロシア外務省のマリヤ・ザハロワ報道官が述べた。

「このひどい、悪夢のような事件の背後に誰がおり、何のためになされたことなのかを現実を理解するために、可能な限り客観的、公平に、かつ先入観なく、政治をなるべく排して捜査するために全力を尽くさねばならない」とブリーフィングで述べた。

水曜、キエフで車が爆発し、著名なジャーナリスト、パーヴェル・シェレメト氏が死亡した。警察によると、爆発装置が車の中で起動した。

<http://sptnkne.ws/bJs6>

## **ロシア軍、シリア領内のIS拠点に空爆**

(スプートニク 2016年07月22日 05:34)

Ministry of defence of the Russian Federation <http://goo.gl/F71Jaz>

「ダーイシュ（IS、イスラム国）」の拠点を空爆した。拠点はパルミア東方、スフナフ、アラクの2つの町、ホムス地方に位置するアル・タイベにあった。ロシア国防省が報じた。声明では次の

ように述べられている。

「7月21日モスクワ時間5時、6機の長距離爆撃機 Tu-22M3 がまた、諜報により発見されたダーイシュの拠点を空爆した。拠点はパルミア東方、スフナフ、アラクの2つの町、ホムス地方に位置するアル・タイベにあった。破壊目標は、人的資源と戦闘員のための武器が蓄えられている司令部だった。」

フライトデータレコーダーのデータによると、空爆の結果テロリストの拠点が2つ破壊され、ダーイシュの人的資源と武器は退避という。

動画 <https://youtu.be/XC56sF4tF24>

<http://sptnkne.ws/bJs7>

### クーデターの夜、トルコ警察はアンカラへのミサイルの輸送を阻止していた

(スプートニク 2016年07月22日 12:38)

© REUTERS/ Murad Sezer <http://goo.gl/tmozgV>

トルコ警察はクーデターの夜、首都アンカラへの道路上でミサイルを積んだトラック20台を通行止めにしていました。NTVテレビが報じた。

カシルガ型ミサイルを載せたトラックがトルコ軍第58砲兵旅団基地を出発していた。弾頭は約150キロの重さで電子的充填が装備されていた。警察はトラックだけでなく、将軍、2人の大佐と80人の兵士を拘束していた。同ミサイル反動一斉発射システム T-300 の一部をなす。

先週金曜、トルコで軍事クーデターの試みがあった。土曜の朝には反乱軍兵士が投降し始めた。トルコ当局は後にクーデターの試みが失敗したことを宣言した。

<http://sptnkne.ws/bJs9>

### 2048年：中世の処刑と、ノートルダムモスク

(スプートニク 2016年07月22日 14:14)

© Sputnik/ Vladimir Pesnya <http://goo.gl/lHhZl2>

2048年のパリは世界最大のイスラム国である「ユーラビア (Eurabia) 国」の首都となっている。キリスト教徒はゲットーに追い立てられ、彼らには2つの選択肢しかない。イスラム教に改宗するか、死か。ノートルダム大聖堂はモスクに変わった。数少ない抵抗運動は世界の新たな主人、ユー

ラビア国に対処できず、地下の墓所であるカタコンベに再び去っていく…。

10年前、作家のエレーナ・チュディノワ氏が一風変わったタイトルのこの本『ノートルダムモスク』を世に出したとき、作家は外国人嫌悪、不寛容、反イスラムとして非難を浴びた…。しかし、数年がたち、すでに今日、我われはパリ、ブリュッセル、ニースのおぞましいテロ行為の目撃者となった。今やチュディノワ氏は予言者とされている。

確かに、ノートルダム大聖堂はモスクには変わっていないが、しかしまだ2048年でもない。2048という数字はジョージ・オーウェルの小説『1984年』の隠喩だ。チュディノワ氏によるとこの隠喩は偶然ではなく、20世紀が共産主義という「怪物」との闘争の時代だったとすると、21世紀はイスラム原理主義との戦いの時代になるという。

このアンチユートピア小説中では、2048年パリはワッハブ派によって占領され、女性はムスリムのベールであるヒジャーブを被らねばならない。不服従は非常に厳しく罰され、投石を含む中世の処刑が適用される。

小説に描写された未来の陰鬱な絵が徐々に現実になってきており、発刊時に誇張だと見られていたものはすでに誰も驚かさないが、チュディノワ氏は自らを予言者だとはとらえていない。

「私はみんなの眼前にあり、みんなが目にしており私が考えていた素材を集めただけだ。しかし、多くの人には単に事実を見ていなかったことがますます明らかになってきている。それゆえに彼らにとって今日起こっていることは驚くべきことなのだ。」

チュディノワ氏は、グロテスクなほど誇張して描いた欧州の未来の陰鬱な絵は問題を指摘し警告するという目的を持つものだと語っている。2048年になったとき誰かが、チュディノワ氏は間違っていたと言うことができるかと本当に信じたいものだ。

<http://sptnkne.ws/bJtc>

## **キエフで殺害のロシア人ジャーナリスト、犯行は狙いを定めたもの**

(スプートニク 2016年07月22日 14:36)

© Sputnik/ Stringer <http://goo.gl/NHqRKK>

ウクライナの首都キエフでロシア人ジャーナリスト、パーヴェル・シェレメト氏が殺害された自動車爆破テロは、犯人らがまさにシェレメト氏を狙い、同氏が移動に使用していた車に仕掛けたものだった。ウクライナのインターネットニュース「ゼルコロ・ネジェーニ」が治安維持機関の消息筋からの情報として報じた。

情報筋は「実に上出来で正確な計算だった。仕掛けられた爆破物は運転手だけを殺害するのにち

ようど足りる量であり、付近にいた者には一切被害を及ぼしていない。これは殺害対象だけを狙ったものだ。もし車内の他の人間が座っていたとしても、その人たちの生命には危害はなかっただろう」と語っている。

監視カメラには爆破物が仕掛けられた瞬間がおさめられていたことが明らかになっている。現在、捜査グループは映像の解析に取り組んでいる。

7月20日、キエフで乗用車爆破事件が発生。これにより有名なロシア人ジャーナリストのパーヴェル・シェレメト氏が殺害された。

<http://sptnkne.ws/bJtX>

### **ロシア、トルコ行き航空便を再開**

(スプートニク 2016年07月22日 17:31)

© Sputnik/ Natalia Seliverstova <http://goo.gl/JxkQDr>

7月22日ロシアは、トルコで起きた軍事クーデター未遂を受けて停止されていたトルコ方向への便を再開した。ロシア連邦運輸省が報じた。次のように声明されている。

「トルコから空港含む同国でのロシア人の安全保障を高めるよう早急に対策がとられたとの保証が得られた。7月22日からロシア発トルコ行きの全ての定期航空便が再開される。」

先に伝えられたところによると、「アエロフロート」社はイスタンブール、アンタルヤへのチケットの販売を一時停止し、この方向への便のスケジュールを変更した。

<http://sptnkne.ws/bJxd>

### **モゲリーニEU上級代表：トルコの取った措置は容認できず**

(スプートニク 2016年07月22日 18:01)

© AFP 2016/ John Thys <http://goo.gl/WgIQwB>

EU外務・安全保障政策上級代表フェデリカ・モゲリーニ氏はワシントンにあるカーネギー国際平和財団で演説した。モゲリーニ氏は、トルコの状況は容認できないとし、マスメディアや司法、大学などの状況も許容しがたいと発言した。モゲリーニ氏は、トルコ政府は市民の権利を侵害する決定を取るべきではないと指摘した。

トルコ紙ヒュッリイェト (Hürriyet) がトルコのクルトゥルムシュ副首相の発言を引用して報じ

たところによると、トルコは欧州人権条約を停止を宣言。

<http://sptnkne.ws/bJyD>

### **ラヴロフ外相、米警官の黒人に対する暴力は深刻な警鐘**

(スプートニク 2016年07月22日 21:56)

© AFP 2016/ Jim Watson 1/2 <http://goo.gl/oxEPVv>

ロシアのラヴロフ外相は、米国警官が黒人に対して暴力を振るい、これに対して黒人の側から表される反応は深刻な警鐘であり、この意味を米国人は再考するときが来ているとの見解を表した。「今、黒人に対して警官が暴力をふるい、これをうけて黒人が治安維持機関に示す反応は深刻な警鐘だ。これについてオバマ大統領は公式の場で発言を行なわねばならない。これを米国人は再度考え直さねばならない。」ラヴロフ外相は22日、フォーラム「クリャジマでの意味の領域」で演説した中でこう述べた。先に伝えられたところによると、米国で警官が自閉症患者を介助していたアフリカ系米国人を負傷させた。

<http://sptnkne.ws/bJ3d>

### **ラヴロフ外相、中東での西側の振る舞いは専門性に欠ける**

(スプートニク 2016年07月22日 21:56)

© Sputnik/ Host photo agency/Sergey Guneev <http://goo.gl/yQR9W6>

西側の中東、北アフリカにおける専門性に欠ける政策がこの地域の現状を生み出した。ラヴロフ外相は青年フォーラム「意味の領域」でこうした声明を表した。

「自分の優性を維持しようと西側のパートナーらは瀬戸物店に闖入した象のごとく実に不器用な行動をとった。イラクでは偽りの前提条件のもとに体制の転覆が宣言されてしまった。」

ラヴロフ外相はこうした状況について、いかなる代価を支払ってでも首位に立ちたいという特定の国家が対立しあった結果だと指摘している。先に伝えられたところによると、「NATOは、トルコでの軍事クーデターを阻止するため働く代わりに、偽りの『ロシアの脅威』なるものに取り組んでいた」—ロシア外務省のマリヤ・ザハロワ報道官は、スプートニク通信のインタビューの中で、このように指摘した。

<http://sptnkne.ws/bJHF>

## 憲法裁判所、クリミア市民をロシア人と認定することの合法性を検討

(スプートニク 2016年07月22日 19:42)

© Sputnik/ Ruslan Krivobok <http://goo.gl/8G8dsA>

憲法裁判所は、ロシアへのクリミアの合併に関する法律に対する訴えを検討することを決めた。裁判所が明かした。訴人市民オレネフ・A・Gは、法律の第4条の第1部が彼の憲法上の権利を侵害しているという。正確にどのような形での侵害かは不明。この規定はクリミアがロシアの一部になった瞬間からウクライナ市民や半島に定住していた無国籍者はロシア連邦の市民として認められるとしている。これは1月以内にロシアのパスポートを受け取ることを拒否した者には適用されない。

クリミアは2014年3月に国民投票でロシアの一部となった。ウクライナは、他の一連の国と同様、半島は一時的に領土を占領されたものであるとし、返還を呼びかけている。モスクワはこの問題は交渉の余地がないとしている。「西側が不法な併合と見るものがロシア人には民主主義原則の実現なのである。それは国民投票にも沿っているし、歴史的正義の回復なのである」とロシア外務省。

<http://sptnkne.ws/bJ3V>

## ウィキリークスがすっぱ抜き、日本は自前のCIA創設を計画

(スプートニク 2016年07月22日 20:00)

© Sputnik/ Iliya Pitalev <http://goo.gl/mStprd>

日本は米国の中央情報局（CIA）に類似した諜報機関の創設を計画している。朝日新聞が内部告発サイト「ウィキリークス」の情報を引用して報じた。日本政権のこの意向についての情報はトルコの与党公正発展党の党員の電子メールとともに「ウィキリークス」に寄せられた。自民党の党员間のメールのやりとりでは、2015年2月、シリアでテロリストらの人質になったフリーランスジャーナリストの後藤健二さんについての記述が見つかった。テロリストらは当時、日本政府に対して身代金を交換条件に後藤さんの身柄の受け渡しを提案したが、日本政府はこれに応じなかった。いくつかの調べでは日本政府は外国の特務機関の協力のもとにテロリストらとの身代金交渉を行なおうとしていたとされている。このメールのやりとりで自民党代表らは、トルコのパートナーらに対し、将来、米国CIAおよびトルコ、ヨルダンの特務機関に依存しない立場を獲得したいという意向を表している。これはおそらく、同様の急務が繰り返されることを想定しての発言と考えられている。メールでは、日本も独自の諜報機関を創設したいという意向が表されており、その手本として米CIAが指摘されていた。

<http://sptnkne.ws/bJ3E>

## ロシアへの日本の首相の訪問、日本へのプーチン大統領の訪問の前に実現するーロシア外務次官

(スプートニク 2016年07月22日 22:40)

© Sputnik/ Michael Klimentyev <http://goo.gl/ZSjefc>

ロシアへの日本の安倍首相の訪問は、日本へのロシアのプーチン大統領の訪問の前に行われる。イーゴリ・モルグロフ外務次官が本日述べた。「まずは我々が安倍氏を待つ」。日本へのプーチン氏の訪問の可能性についての質問に氏はこう答えた。ロシアと日本の首脳は5月初めにソチで会っている。会談直後、ロシア大統領補佐官ユーリイ・ウシャコフ氏は、ロシア大統領は年末までに日本を訪問する可能性がある、と述べた。

東京で6月22日には、ロシアと日本の間の平和条約の問題に関する再度の協議が行なわれた。平和条約交渉の問題の新ラウンド交渉は9月2-3日に予定されているウラジオストクの東方経済フォーラム前に行われる可能性がある。

先に伝えられたところによると、ウリュカエフ経済発展相は「プーチン大統領の日本訪問をすでに可能性のあるものとしてとれているか」との質問に対し、「我々は、ダー（イエス）とみなしている」と答えた。

<http://sptnkne.ws/bJ4S>

## クレムリンはシリアの米軍基地がロシア軍に攻撃されたとの情報を関知せず

(スプートニク 2016年07月22日 21:33)

© Sputnik/ Dmitriy Vinogradov <http://goo.gl/GYniiP>

ドミトリー・ペスコフ大統領報道間は、クレムリンはシリアの米軍基地が攻撃されたとの情報を関知していない、と述べた。この問題は国防省預かりだという。先に複数のメディアがロシア軍が米軍が使用していたシリアの秘密基地を爆撃したと伝えていた。シリアでは2011年3月以来武力紛争が続いており、国連によると、これまでに47万人以上が死亡した。

<http://sptnkne.ws/bJ58>

## ポケモンをイスラムの価値観への脅威と呼びかけ、サウジ

(スプートニク 2016年07月22日 22:03)

© 写真: Farley Santos <http://goo.gl/yBck8x>

スマホゲームポケモンGOは全世界で人気を集めているが、サウジアラビアの聖職者団体はポケ



モンシリーズ、特に新作のポケモンGOがイスラムの教義を破壊すると呼びかけている。地元マスメディアを引用し、日本のライターが報じた。

2001年にはすでに、サウジアラビアでポケモンシリーズが反イスラムだと認められていた。論拠として、宗教活動家は、公式のイスラム教は進化論を否定しているが、ポケモンが進化するというシステムは間接的に進化論を支持している。サウジアラビアのイスラム教徒から見ると、ポケモンは「神への冒瀆」だとしている。サウジアラビアの聖職者団体は、子供たちから「進化」と聞くことはショッキングだと述べている。また、批判の理由の一つとして、「ポケモンは賭け事だ」というものがあり、また、神道、キリスト教、フリーメイソン、シオニズムを助長するとも述べられている。ポケモンGOは拡張現実の要素を持つゲームで、AndroidやiOS機種用だ。プレイヤーは町をスマートフォンと共に歩き回り、ポケモンを探し仮想のモンスターボールによって捕まえる。捕まえたポケモンは育てることが可能で、他のプレイヤーと戦わせることもできる。

<http://sptnkne.ws/bJ7k>

## IMF専務理事、出廷へ

(スポーツニク 2016年07月22日 22:41)

◦ AP Photo/ Rodrigo Abd <http://goo.gl/Urr6dj>

クリスティーヌ・ラガルド IMF専務理事に出廷要請がかかった。アディダス社の売却に伴うもの。AFPが報じた。22日、フランスの控訴裁判所は、実業家ベルナール・タピ氏のケースに関しラガルド氏に対する審理を開始することを必要と認めた。フランス政府は2008年にタピ氏に対しアディダス社の売却で発生したという4億400万ユーロの支払いを求める決定を下した。当時ラガルド氏は経済大臣を務めており、本件を所管していた。控訴裁判所は本件におけるラガルド氏の職務怠慢によって損失がもたらされたとの訴えを認めた。この種の犯罪については、フランスの法律は最高1年の懲役または最高1万5,000ユーロの罰金を定めている。先に伝えられたところによると、IMFのラガルド専務理事は、ギリシャでの五輪恒久開催案を支持した。

<http://sptnkne.ws/bJ6Q>

## ダーイシュ (IS)、フランスに新たなテロを行うと予告

(スポーツニク 2016年07月22日 22:33)

◦ AP Photo/ Kamil Zihnioglu <http://goo.gl/u0QGZs>

ダーイシュ (IS) が新たな動画を公開し、フランスに新たなテロを行うと予告した。動画では、テロリストが誇らしげにニースのテロについて話している。新たなテロがニース、パリ、マルセイユなどの都市で発生する可能性がある、という。動画の最後に「スパイ」と呼ばれる2人の男が処

刑されている。ニースで14日、テロが発生した。事件はフランス革命記念日の花火の後、プロムナード・デ・ザングレにて発生した。84人が死亡した。

<http://sptnkne.ws/bJ7N>

### **ヴェルサイユ宮殿、不審な紙袋が発見で緊急避難（写真、動画）**

（スポーツニク 2016年07月23日 04:48）

© AP Photo/ Michel Euler 1/2 <http://goo.gl/uaGTEY>

パリのヴェルサイユ宮殿で敷地内で不審な紙袋が発見。これをうけ、観光客らは直ちに避難誘導された。ヴェルサイユ宮殿といえばフランスきって観光客の多い名所。

[twitter.com/ https://goo.gl/ucG4Fb](https://twitter.com/https://goo.gl/ucG4Fb)

宮殿の庭園への入り口は軍によって直ちに封鎖された。正門は無期で閉鎖されている。写真からは宮殿から外へと出る市民の様子がうかがえる。

[twitter.com/ https://goo.gl/i7oCr6](https://twitter.com/https://goo.gl/i7oCr6)

先に伝えられたところによると、ニューヨークのセントラルパークで爆発があり、1人の男性が負傷。

<http://sptnkne.ws/bJB2>

### **ミュンヘン、ショッピングモールで発砲**

（スポーツニク 2016年07月23日 05:38）

© AP Photo/ APTV <http://goo.gl/k3RL7k>

現時点の情報では発砲で9人が死亡。警察が報じた。市警によれば、ミュンヘンのショッピングモールでの発砲事件は複数の人間による犯行の恐れがある。ビルド紙が報じた。発砲したのが何人かは不明。ただしミュンヘン市警によれば、発砲は無秩序に行なわれた模様。先に伝えられたところによると、パリのヴェルサイユ宮殿で敷地内で不審な紙袋が発見。これをうけ、観光客らは直ちに避難誘導された。 [twitter.com/ https://goo.gl/PRIK8T](https://twitter.com/https://goo.gl/PRIK8T)

<http://sptnkne.ws/bJCm>

## マスコミ情報、ミュンヘンで第2の発砲、今度は地下鉄の「マリエンプラッツ」駅付近

(スプートニク 2016年07月23日 04:52)

© AFP 2016/ Andreas Gebert/dpa <http://goo.gl/EpiwtF>

スカイニュースによれば、発砲事件はミュンヘン中心部の地下鉄の「マリエンプラッツ」駅付近で発生。ただし、二度目の発砲事件については現在スプートニクの国際部がミュンヘン市警に電話で確認を行なった結果、現地での確認がとれていないため、発砲事件が起きたとは断言できないという情報。現地での情報は錯綜しているものの、世界のマスコミは第2の発砲事件をすでに報じている。先に伝えられたところによると、パリのヴェルサイユ宮殿で敷地内で不審な紙袋が発見。これを受け、観光客らは直ちに避難誘導された。

twitter.com/ <https://goo.gl/bMSzhh>

<http://sptnkne.ws/bJEe>

## シリアで従軍のロシア人軍人が地雷で死亡

(スプートニク 2016年07月23日 04:57)

© REUTERS/ Hosam Katan/File Photo <http://goo.gl/EQD0ob>

シリアのアレッポ県でロシア軍に従軍していた契約軍人のニキータ・シェフチェンコ氏が地雷により死亡した。シェフチェンコ氏は居住区へ入る地点で地区住民への食料を積んだ車列に随伴していた。その際、地区への通過点に武装戦闘員らが仕掛けた地雷が爆発。伝えられたところによれば、医療者らの必死の救命作業にもかかわらず、シェフチェンコ氏の命は助からなかった。シェフチェンコ氏には一兵卒ではあったが死後に司令部によって国家勲章が授与された。先に伝えられたところによると、ロシア国防省は、シリアでロシアの紛争当事者和解センターの人道支援輸送隊の警備を担当する軍人アンドレイ・ティモシェンコフ軍曹が死亡したと発表した。

<http://sptnkne.ws/bJEK>

## ロシアのシリア駐留軍、新司令官任命

(スプートニク 2016年07月23日 06:47)

© 写真: Ministry of defence of the Russian Federation <http://goo.gl/o0LyGp>

アレクサンドル・ジュラヴリョフ中將がロシアのシリア駐留軍の新司令官に任命された。関係筋の情報。これまではアレクサンドル・ドヴォルニコフ中將が司令官だった。ジュラヴリョフ中將は前職南部軍管区参謀長。シリアにおけるロシアの軍事作戦は昨年9月30日に始まった。飛行機やへ

リコプターがラタキア県のフメイミム基地から飛び立ちダーイシュ（IS、ロシアで活動が禁止されている組織）を空爆している。

<http://sptnkne.ws/bJHZ>

## ニースでテロリストのトラックを止めようとしたオートバイ乗りが見つかる（写真）

（スポーツニク 2016年07月23日 08:20）

© AP Photo/ Luca Bruno <http://goo.gl/yWONPY>

ニースでハンドルを握った自殺テロリストのトラックを止めようとしたオートバイ乗りが見つかった。フランクという名前のフランス人であった。地元テレビのインタビューで、彼は、あの運命の夜、多くの人と同じように花火を眺めていた、と述べた。悲鳴を聞いて、自分のバイクに急行し、トラックに追いついた。トラックの足台に登ることに成功し、運転者の顔に拳を打ちつけた。テロリストは発砲しようとしたが、不発。銃のグリップを打ちつけたが、フランクは足台にとどまることができた。その後、テロリストは車を止めた。フランクは、警察が走ってくるのを見て、足台から飛び降り、車輪の後ろに隠れた。テロリストは警察に発砲したが対抗射撃で死亡した。14日、祝日の花火の後で解散していた群衆にフルスピードでトラックが突っ込み、84人が死亡した。

[twitter.com/](https://twitter.com/) <https://goo.gl/4FMhC8>

<http://sptnkne.ws/bJJb>

## 日本政府と沖縄県の裁判は一体どこへ向かうのか？

（スポーツニク 2016年07月23日 08:36 タチヤナ・フロニ）

© REUTERS/ Kyodo <http://goo.gl/VpsoQb>

22日、菅官房長官は、沖縄県当局の行動は違法だとして、確認訴訟を起こすことを決めた。提訴の根拠となっているのは、沖縄県が日本政府の是正指示に応じないことで、この指示は、沖縄県当局に対し、名護市辺野古地区の埋め立て承認取り消しに対する是正を求めるものだった。

辺野古へは、御存知のように、米軍の普天間基地移設が計画されている。しかし沖縄の人々は、基地移転により、沖縄の希少動植物の生態系に取り返しのつかない損失がもたらされるとみなし、沖縄経済をささえる唯一の産業である観光業にとって痛手となると考えている。なお日本政府は、こうした現地の人々の危惧を無視していると言ってよいだろう。

今週沖縄では、住民達による抗議の座り込みがなされた。その理由の一つになったのは、上記のこと以外に、米軍が東村高江地区での6つのヘリパッド建設を再開した事だった。ヘリパッドは、

垂直離着陸輸送機 MV22 オスプレイのために作られているが、この航空機が自分たちの頭上に落ちてくるのではないかという住民の不安は、根拠のないものではない。なぜなら、この輸送機は、これまでしばしば事故を起こしているからだ。

県当局と日本政府の間の軋轢は、もう大分前から深まっていた。事実上、沖縄に新しい県知事が就任するたびに、中央政府に抗議する気分のうねりの中で、知事は、中央当局のやり方に反対する道を選んでいる。こうしたことになる主な理由は、この島の歴史的な過去からきている。1945 年以降沖縄は、米国の法律的管轄下に置かれ占領された。その当初から、島に米軍基地があることに對し沖縄県民は、一定の被害者意識を持っている。その際日本政府は、彼らの利益を考慮するよりむしろ、米軍の存在を根拠あるものとしてしばしば優先している。これについて、スポーツニク記者ロシアの日本専門家の一人アンドレイ・フェシュン氏に、意見を聞いた—

「1945 年の敗戦後、そして米ソ冷戦の当初から、沖縄は、米国の巨大な軍事的進攻基地となった。日本人にとって、隣にそうしたものがある事は、おそらく気持ちの良いものではないだろう。しかし別の側から見ると、そこには米国の主要な核の傘があり、日米安保条約により米国は日本をそれで覆ってくれている。それ故 1940 年代から 50 年代は、多くの米国軍人がいたにもかかわらず、誰も原則的には、基地に関する要求は出さなかった。沖縄の住民自体、当時、はるかに少なかったこともある。なぜなら住民の多くは、島が戦場になったため亡くなってしまったからだ。沖縄戦は、太平洋戦争でも最も激しい戦いだった。当時、住民の三人に一人が非業の死を遂げた。生き残った人達も、米軍基地やその近くで、レストランや商店、バーなど彼らにサービスを提供する仕事についていた。そうした仕事をする人々は、どうにか生き抜いたのだ。

しかし 1972 年、沖縄は『返還』され、再び日本の一つの県となった。だが沖縄の米軍基地は、これまで通り残った。そして島の状況は心理的に、少しずつ、変わり始めた。それも日本人にとっても米国人にとっても悪い方向へ、それは変わり始めた。なぜなら、互いにイライラするような関係が始まったからだ。戦争が終わって十年が経っても米国人は、沖縄で我が物顔に振舞い、現地の人を、自分達より身分の低い植民地の原住民扱いした。あらゆる点で尊敬の気持ちを示さず、沖縄の人達を迫害した。それは大変ひどく醜いものだった。それ故 1960 年台半ばまでには、こうした状態は、沖縄の人々にとって絶対に受け入れがたいものとなった。抗議のデモが始まった。しばしば、米兵による強姦や殺人事件が、その理由となった。その際現地当局は、常に完全に地元住民を支持し、何らかの形で米国人を罰する必要があると考えたが、率直に言って、米国人は基地内から外に出されず、たとえ出されても最小限だった。

一方、日本の中央政府は、沖縄の米軍基地の存在は、国の安全保障と結びついているとの立場をとり、時に、中央政府と県当局の対立は、首相が県知事と一対一で会うのを拒否すると言ったところにまで達した。しかし日本の法律は、かなり大きな権利を都道府県に与えている。現地当局の許可なく、例えば基地の移転といったことを実現するのは難しい。それ故、政府は、どんな場合であれ、中央と地方政府との間の紛争解決の道を探らざるを得ないと思う。」

<http://sptnkne.ws/bJJc>

## サウジアラビア、シリアを捨てるならロシアに中東での巨大な影響力を与えよう

(スプートニク 2016年07月23日 09:33)

© AP Photo/ Hasan Jamali <http://goo.gl/5ZZxad>

サウジアラビアはロシアに対し、かつてソ連が中東で演じていたような大きな役割を保障する用意がある。ただしこれを得るにはロシアはシリアのアサド大統領への支援を断念せねばならない。サウジアラビアのジュベイル外相は米ニュースメディアのポリティコからのインタビューに対し、こう語った。

ジュベイル外相はプーチン大統領が中東でロシアの役割強化を狙っている事は承知の上としたうえで、アサド氏に残された日数はわずかと警告し、早急な合意締結を提案した。

ジュベイル外相は、サウジアラビアはロシアに対し湾岸協力会議の商品市場および中国を上回る規模の投資市場への進出権を与えると語っている。シリアでは2011年からアサド政権と武装した反体制派との間で内紛状態が続いている。ロシアの航空部隊はシリア軍への支援を行っている。

<http://sptnkne.ws/bJJB>

## ロシアに対する「冷戦」はスポーツでまだ続いている

(スプートニク 2016年07月23日 10:32)

© REUTERS/ Sergei Karpukhin <http://goo.gl/FZTiWF>

イラン紙ハムシャフリーのスポーツ部長モスタファ・ショウギ氏はスプートニクに、ロシアスポーツ選手の周りでおきているスキャンダルについて次のように述べている。

「このスキャンダルの主題は、ロシアの西側諸国との関係だ。米、カナダ、EU諸国のような国は何年も前に、ロシアに対するいわゆる「新冷戦」をスポーツ界で始めた。プーチン大統領の、1980年モスクワ五輪をこれらのいくつかの国がボイコットし、4年後のロサンゼルス五輪でもボイコットが続いたことについての言葉がすぐさま思い出される。

プーチン大統領は、このボイコットを過ちだったと述べた。今日、この冷戦は続いている。確かに、西側による一方的なものであるが。ロシアは譲歩すべきでなく、ロシア選手の申し立てを聞かせ、国際組織との協力の下、この問題に透明性を確保し、また、どうしようと自らの立ち位置を宣言し、守る権利があると私は考えている。」

<http://sptnkne.ws/bJJC>

## カタルーニャ独立の支持者数がスペインで急増

(スプートニク 2016年07月23日 11:39)

© Sputnik/ Maria Sibiryakova <http://goo.gl/QuFfYd>

スペイン北東部では自治州のカタルーニャの独立を支持する人の数が次第に増えている。カタルーニャ州政府世論調査センターの実施した世論調査の結果、これが示された。調査では回答者の47.7%がカタルーニャの独立を支持。一方で42.2%が独立には意義を表している。その他の回答者はどちらともいえないと答えている。世論調査には1,500人が参加した。先に伝えられたところによると、マドリッド憲法裁判所は、バルセロナで準備されているディベートを違法と認める訴えを退けた。

<http://sptnkne.ws/bKaF>

## シェレメト氏の車の下に爆発物を設置する様子を収めた動画、公開

(スプートニク 2016年07月23日 12:31)

© REUTERS/ Valentyn Ogirenko <http://goo.gl/0eLEBA>

ジャーナリストパヴェル・シェレメト氏の車の下に爆発物を設置したのは女性だった。動画が22日、ウクライナメディア「オボズレヴァーチェリ」によって発表された。まず男性と見られる人物が車に近づき運転席ドアの近くに座る。これで爆発装置を固定するための場所を用意したのだ。動画の次の部分では、シェレメト氏の住んでいた家に向かう男性と女性が映る。女性はバッグまたは袋を運んでいる。そこに爆発装置があった。その後、女性は車のそばで止まる。爆弾を設置しているらしい。シェレメト氏のいた車はキエフの中心部で20日朝に爆発した。パヴェル・シェレメト氏はロシア、ウクライナ、ベラルーシのテレビジャーナリスト。この5年はキエフに住んでいた。

動画 <https://youtu.be/Dht3Lms2V-4>

<http://sptnkne.ws/bKaG>

## ダーイシュ五輪時に実行されるテロの説明書を公開

(スプートニク 2016年07月23日 13:31)

© Flickr/ UK Ministry of Defence <http://goo.gl/kFLm6y>

テロ集団「ダーイシュ（IS、イスラム国）」はリオ五輪でテロを起こしたい単独テロ犯のために、1から10まで書かれている説明書を公開した。英紙ザ・サンが報じた。未来のテロ戦闘員のためには、空港、公共交通機関への攻撃、ナイフでの人の殺傷、捕虜を捕まえるといった選択が提案



されている。7月21日、ブラジル警察はダーイシュメンバーである疑いのある10人を逮捕した。これを受けて、緊急閣僚会議が開催された。

ダーイシュは五輪施設襲撃にゲリラ戦を用いると考えられている。先に伝えられたところによると、ダーイシュ（IS）が新たな動画を公開し、フランスに新たなテロを行うと予告した。

<http://sptnkne.ws/bKaH>

### **ミュンヘン銃撃犯は18歳のイラン系ドイツ人**

(スポーツニク 2016年07月23日 21:39)

© AFP 2016/ JOHN MACDOUGALL <http://goo.gl/DQBjnA>

ミュンヘンのショッピングセンター「オリンピア」で発砲した男はイラン出身の18歳のドイツ市民であることが判明した。動機は不明瞭であるという。記者会見でミュンヘン警察のフーバートゥス・アンドレ長官が述べた。

容疑者は警察の注意に入っていなかった。犯罪ではピストルが使用されたという。犯人の遺体は「オリンピア」内に発見されているという。「自殺者の遺体を見つけた。発砲者はこの人物のみと見られる」とミュンヘン警察公式ツイッター。

同事件では死亡者数が10人まで増えた。10人目は負傷がもとでのちに死亡。21人が市内の病院に運ばれた。

[twitter.com/](https://twitter.com/) <https://goo.gl/P3MRPS>

<http://sptnkne.ws/bJKP>

### **失踪したマレーシアのボーイング機のパイロット、航空機の意図的な破壊を策定していた**

(スポーツニク 2016年07月23日 17:10)

© AFP 2016/ HOANG DINH NAM <http://goo.gl/802gLf>

米連邦捜査局（FBI）によれば、2014年3月に姿を消したマレーシアのボーイング777の乗組員の司令官は航空機の消失直前に、それをたどれば飛行機事故につながるような航路をシミュレーターで策定していた。乗組員の司令官ザハリ・アフマド・シャハ氏の自宅には航空機のコックピットをシミュレートするシミュレーターがあり、機内と同様の操作をすることができた。西側メディアが伝えた。

乗組員の司令官は消失数週間前、それをたどれば必然的にインド洋に沈没するであろうルート  
を訓練していた。このルートは実際に航空機がたどったルートを思わせるものだったという。飛行機  
MH370 は 2014 年 3 月 8 日、レーダーから姿を消した。墜落地はまだ発見されていないが、残骸は  
インド洋の海岸沿い各地に発見されている。

<http://sptnkne.ws/bJMR>

## ラオスのASEAN地域フォーラムで日朝対話なるか？

(スプートニク 2016 年 07 月 23 日 17:49)

◎ AFP 2016/ Roslan Rahman <http://goo.gl/IC1EeH>

北朝鮮のリ・ヨンホ外務大臣が 26 日、ASEAN 地域フォーラムに参加する。共同通信が報じた。  
北朝鮮指導の言うように、北朝鮮の最近のミサイル発射は「自衛」との説明がなされると予想され  
る。日本と中国の同僚と会談が実現するかどうか注目されている。地域フォーラムは北朝鮮外務  
大臣が参加する唯一の地域安全保障組織。リ・ヨンホ外務大臣のラオス渡航が注目されるのはこの  
ため。

リ・ヨンホ氏は経験のある外交官で、朝鮮半島の非核化に関する六者会合の北朝鮮代表団長、ロ  
ンドン大使を歴任したが、外務大臣には朝鮮労働党大会後の 2 ヶ月前に任命された。これが国際的  
な舞台でのデビューになる。

<http://sptnkne.ws/bJNe>

## スノーデン氏 携帯用スパイウェア対策のスマホケース開発へ

(スプートニク 2016 年 07 月 23 日 18:27)

◎ 写真: Screenshot: Council of Europe <http://goo.gl/NQfmBu>

米国家安全保障局 (NSA) の元契約職員エドワード・スノーデン氏は、iPhone 6 を諜報機関の  
追跡から守る、スマートフォンのケースの開発に取り組む。マスコミ報道によれば、21 日木曜日、  
スノーデン氏は、この計画について、マサチューセッツ工科大学で報告した。スノーデン氏は、シ  
ンガポールに居住する米国人ハッカー、アンドリュース・ファン氏の手助けをしているが、プロジェ  
クトの予算は、篤志家の寄付による控えめなものだ。

スノーデン氏によれば、今の時代のスマートフォンは、飛行機に乗っていても GPS に信号を伝  
えてしまう。そのため諜報機関は、それに遠隔操作で接続することができ、スマートフォンに侵入  
し、メールから写真まで関心のある情報をコピーすることができる。

しかし、スノーデン氏が考えているようなケースができれば、スマートフォンがどんなモードになっても情報の漏えいを阻止できるとのことだ。

<http://sptnkne.ws/bJNT>

## **ロシア政府 米国の一貫性のない対ロ政策に幻滅**

(スプートニク 2016年07月24日 01:28)

◎ Sputnik/ Valery Melnikov <http://goo.gl/5Ewaj9>

ロシアのセルゲイ・リャプコフ外務次官は、スプートニク記者の取材に対し「ロシア政府は、対ロ関係における米国行政の行動に幻滅した」と述べた。リャプコフ外務次官は、次のように指摘した-

「我々は、ロ米関係における米国行政の行動ぶりに、ひどく落胆した。米務長官は、モスクワを訪れたが、新たな制裁が決められたただけだった。シリアで全く合法的かつ完全に正当な根拠に基づきパートナーと協同行動したロシア市民2人を制裁リストに含めた。我々は、もちろん、そうしたワシントンの行動に慣れることはできない。しかしこうしたすべてのことは、我々が米行政の代表者から聞いている『二国間関係を是正したい』との声明を無価値にするものだ。」

今週、米国当局は、彼らの主張によれば、ロシアと関係のあるものの含め、シリアの企業とその代表者達に対する新たな制裁措置を導入したが、この制裁は、ロシア人にも関係するものだった。

<http://sptnkne.ws/bJQ9>

## **ロシア議会下院：ロシアとの協力再開は欧州のテロ防止に役立つ**

(スプートニク 2016年07月23日 20:11)

◎ AP Photo/ APTV <http://goo.gl/WMJkVl>

ロシアの特殊部隊との協力再開や統一反テロ連合形成で欧州のテロ防止が可能になる。ロシア議会下院安保および汚職対策委員会副委員長ドミトリー・ゴロフツォフ氏が述べた。

「このような状況に対処するには、ロシアの特殊部隊とより密な協力を行うことだ。我々は何度もテロ対策のための統一反テロ連合形成を主張している。欧州側からは何らの応答もなく前向きな取り組みもない」とゴロフツォフ氏。

今日存在しない諜報機関間の情報交換が可能になるためこのような連合の形成は「状況に実質的

な影響を持つ」。

ゴロフツォフ氏はまた、欧州を襲っている制御不能の移民の波がフランス、ブリュッセル、さらにはドイツで起こった恐ろしいテロを起こした、と述べた。

<http://sptnkne.ws/bJQT>

## 中国、世界最大の水陸両用機の組立工程を完了

(スポーツニク 2016年07月23日 20:17)

© Fotolia/ Boggy <http://goo.gl/wq7EKH>

中国は世界最大の水陸両用航空機AG600の組み立てを完了した。土曜、中国国際放送(CRI)が伝えた。飛行機は珠海(広東省)の生産ラインを出た。以前新華社通信が報じたところでは、飛行機は中国のみならず、世界においても同様のモデルの中で最大のもの。消火や水上救助活動向け。

中国航空業協会によると、航空機は20秒で水12トンを集めることができる4ターボプロップエンジンを装備している。最大離陸重量53.5トン、機体は全長39.3メートル、翼幅38.8メートル、最大飛行範囲4500キロ。

<http://sptnkne.ws/bJQW>

## WADA会長、ロシア人のドーピング違反は証拠不十分

(スポーツニク 2016年07月23日 21:20)

© AFP 2016/ JUSTIN TALLIS <http://goo.gl/5DbWbT>

プランカーのウラジーミル・クズネツォフ(ヴォヴァンの名で知られる)とアレクセイ・ストリャロフ(レクサス)の両氏は世界アンチ・ドーピング機構(WADA)のクレイグ・リーディ代表と米国反ドーピング機関(USADA)のトラヴィス・タイガート代表と会談した。内容は22日、NTVサイトに掲載された。

会談は5月に行われたが、ロシア選手に対する国際オリンピック委員会(IOC)とスポーツ仲裁裁判所(CAS)の決定に影響を与える可能性があったので、発表されなかった。

プランカーはイーゴリ・ジダノフ・ウクライナスポーツ大臣を名乗った。クレイグ・リーディ氏は、元モスクワアンチ・ドーピング検査室のグリゴリイ・ロドチェンコ代表の言葉以外、ロシアの違反の証拠はない、と語っている。

トラヴィス・タイガート氏は、証拠の不足にもかかわらず、ロシアチームはリオ五輪から失格するべきだと述べた。「我々の立場は、ロシアの参加は認められない、とうもの。私が決定するなら12ヵ月（間）陸上ロシア代表チームを退ける。これは政治だ」。

21日、CASはロシア選手のリオ五輪への参加を禁止した。

<http://sptnkne.ws/bJRu>

### **カブールで自爆テロ、少なくとも80人が死亡、231人が負傷（動画）**

（スポーツニク 2016年07月24日 01:30）

© AP Photo/ Musadeq Sadeq <http://goo.gl/BdZ6DT>

カブールで自爆テロがあり、少なくとも80人が死亡、231人が負傷した。アフガニスタン保健省が伝えた。先にテレビチャンネル「トロ」は、爆発は送電線建設プロジェクトに反対するデモの最中にデフマザン地区で発生した、と報じた。当局は自爆による爆発としている。犯人は少なくとも3人おり、他の1人は装置が作動せず、もう1人は治安機関に殺害されたという。ダーイシュ（IS）が爆発について犯行声明を出した。

[twitter.com/](https://twitter.com/) <https://goo.gl/YkRxBX>

動画 <https://youtu.be/11RPdfJOLhU?>

先に伝えられたところによると、ミュンヘンのショッピングセンター「オリンピア」で銃を乱射した犯人はイラン出身のドイツ在住者（18歳）であることが判明した。

<http://sptnkne.ws/bJRz>

### **ミュンヘンの銃乱射事件犯人はテロリストでなく精神障害者**

（スポーツニク 2016年07月24日 00:40）

© AFP 2016/ Christof Stache <http://goo.gl/k5wSiU>

「南ドイツのミュンヘンのショッピングセンターで銃を乱射した犯人は、テロリストではなかった」—ミュンヘンのアンドレ・フベルトゥス署長は、そうした見解を明らかにした。9人を銃殺した18歳のイラン人が住んでいたアパートの部屋を捜索したが、テロ組織「ダーイシュ（IS、イスラム国）」との関係を示すものは見つからなかったという。

所長によれば「犯人が、狂気の状態にあったことを証拠立てるものが見つかった」。彼は、重い

うつ状態にあり、精神科医の監督下に置かれていた。銃乱射の結果、9人が亡くなり、27人が負傷、そのうち10人は重傷を迫った。負傷者の中には、13歳の子供も含まれている。なお犯人は自殺した。

<http://sptnkne.ws/bJSS>

### **露スポーツ相「ロシア陸上選手のリオ五輪への参加チャンスは1%」**

(スプートニク 2016年07月24日 01:31)

◎ Sputnik/ Alexei Danichev <http://goo.gl/u2r5VP>

ロシアのヴィタリイ・ムトコ・スポーツ相は「ロシアの陸上選手達がリオデジャネイロ夏季五輪に出場できるチャンスは1%だ」と述べた。また、ムトコ・スポーツ相は、次のように発言した—

「我々は、国際オリンピック委員会の明日の決定を待っている。集団責任の原則が勝利すべきではない。世界アンチ・ドーピング機関（WADA）独立委員会の報告は、ショッキングなものだ。しかしあれは、一人の人物のみの証言に基づいたものにすぎない。」

21日、スポーツ仲裁裁判所は「ロシア陸上競技選手団のリオ五輪への出場は認められない」との判断を下した。国際オリンピック委員会は、24日、この問題に関する自分達の決定を発表することになっている。

<http://sptnkne.ws/bKah>

### **トルコ国营通信社「米国領内からサイバー攻撃を受けた」と伝える**

(スプートニク 2016年07月24日 08:55)

◎ Flickr/ Jorge Franganillo <http://goo.gl/bB3DCd>

トルコ国营アナドル（Anadolu）通信は「国の権力当局の声明を発表したさい、自分達のサーバーが、米国領内からサイバー攻撃を受けた」と伝えた。それによれば、アナドル通信は、トルコ社会に向けニュースなどの情報を広く伝えられないようサイバー攻撃を被ったとのことだ。またハッカーらは、通信社のウェブサイトの正常な作業を妨害し、さらにはシステム全体を無効にしようと試みた。しかし保護機能のおかげで、ハッカー攻撃はうまくいかず、安全システムのレベルが最高度にまで引き上げられた。先にオバマ大統領は「米国は、民主的に選出されたトルコ政府を支持する」の述べ、米行政府はトルコにおける軍事クーデターの試みを事前に知っていたとの報道を否定している。

<http://sptnkne.ws/bKaQ>

## 北朝鮮 弾道ミサイル搭載可能潜水艦用の新しいドックを建設中

(スプートニク 2016年07月24日 09:01)

© REUTERS/ Thomas Peter <http://goo.gl/sXyktE>

朝鮮民主主義人民共和国は、咸鏡南道（ハムギョンナムド）の新浦（シンポ）市地区に、弾道ミサイル搭載可能潜水艦用の新しいドック2つを建設中だ。共同通信によれば、国際情報分析センターIHS Jane'sの専門家達は、そうした結論に達した。専門家らは、今年5月に撮影された衛星写真の分析をもとに、そうした結論に至ったもので、ドックの長さは約150メートルとのことだ。IHS Jane'sの専門家らは、ドックの建設は、2009年8月から2012年11月までの時期に始まり、現在はその最終段階に入っている。韓国の諜報機関のデータによれば、北朝鮮は、およそ70隻の潜水艦を保有している。

<http://sptnkne.ws/bKaS>

## 露スポーツ相「2018年のサッカーW杯をロシアから別の場所に移す理由はない」

(スプートニク 2016年07月24日 07:17)

© Sputnik/ Alexander Vilf <http://goo.gl/J7JxnU>

ロシアのヴィタリイ・ムトコ・スポーツ相は「2018年のサッカーW杯をロシアから（別の場所へ）移す理由はない」と考えている。ムトコ・スポーツ相は、次用に述べた「私は、ドーピング問題は、2018年のW杯とは関係ないと見ている。ドーピング・コントロールの観点から言えば、もしロシア反ドーピング機関の権利が回復されない場合でも、他の組織があるからだ。現在、英国反ドーピング委員会が処理している。彼らが、コントロールを実施できるだろう。そこに深刻な問題点はないと思う」。6月初め、国際サッカー連盟（FIFA）のインファンティノ会長は、ロシアがスポーツにおけるドーピング問題に真剣に取り組んでいることに満足の意を表した。会長は、記者会見で「ドーピングスキャンダルは、W杯にもロシアの評判にも何の影響も及ぼしていない。ドーピングとの戦いは、ロシアにおいて、正しい方向で行われている」と発言した。

<http://sptnkne.ws/bKaT>

## G7諸国、Brexit交渉の早期開始を希望

(スプートニク 2016年07月24日 08:21)

© AFP 2016/ KARL-JOSEF HILDENBRAND <http://goo.gl/bU75r0>

G7諸国指導部はEUからの英国の離脱に関する交渉をできるだけ早く始める希望だ。ロイターがフランスのミシェル・サパン財務大臣の言葉を伝えた。BrexitをめぐるG7協議について同氏は、



「市場が正常に反応し、物事が制御可能になるためには、できるだけ早く交渉を開始する必要がある」と述べた。G 7 協議は中国での G 20 首脳会議に合わせて開かれた。6 月 23 日の国民投票で英国人の過半数が EU からの撤退に賛成票を投じた。英国政府は繰り返し、プロセスの開始準備には時間が必要で、今年は始まらない、と述べている。

<http://sptnkne.ws/bKaU>

## 西側マスコミ トランプ氏を「クレムリンのエージェント」呼ばわり

(スプートニク 2016 年 07 月 24 日 09:19)

© REUTERS/ Jim Bourg <http://goo.gl/oEz1ku>

米大統領選挙のドナルド・トランプ共和党候補は、新聞 The New York Times の取材で、ロシアと NATO に関する質問に率直に答えたが、その後、欧米のマスコミは、ヒステリックなまでの反応を示した。質問の内容は「ロシアが侵略してきた場合、米国は NATO 諸国をすぐに支援するかどうか」というものだった。

質問に対し、トランプ候補は「NATO 加盟国は、借金の支払いを許してもらえない。彼らには、支払わなければならない義務がある。NATO の多くの国々は、すべきことをしていない。これは重大なことだ」と述べた。

こうした発言は、西側の多くのマスコミに「トランプ候補はクレムリンのエージェントだ」と報道するきっかけを与えた。新聞 The Washington Post は「トランプ候補は、プーチン大統領の『飾り犬』だ」と評し、新聞 Slate などには「プーチン氏こそ、大統領候補にトランプ氏を押し出した『真の勝利者』である」と書いている。また新聞 The Atlantic は「米大統領選でのヒラリー氏のライバルは、プーチン氏となった」と指摘した。

こうした報道に対し、国家利益センターのエグゼクティブ・ディレクター、ポール・サンダース氏はトランプ候補を支持し「彼への批判は、残念であり攻撃的だ」と述べている。

<http://sptnkne.ws/bKaW>

## エルドアン大統領、プーチン大統領と 8 月中旬に会談を希望

(スプートニク 2016 年 07 月 24 日 12:29)

© REUTERS/ Murad Sezer <http://goo.gl/Fb0R9T>

エルドアン大統領は 8 月中旬にプーチン大統領と会談する希望だ。フランス 24 のインタビューで述べた。インターファクスが伝えた。トルコでの最近のクーデターの試みで計画を調整する可能性

はあるが、「超自然なことが何も起きなければ8月中旬に」会談を行う可能性があるという。在モスクワのトルコ大使館は、トルコ副首相ヌレッティン・ジャンクリ氏は間もなくニハト・ゼイベクチ経済産業大臣率いる代表団がロシア首都に到着するとの情報を確認した。政府と経済発展省で会合が持たれ2国間関係の問題を議論する予定。

<http://sptnkne.ws/bKsn>

### **メディア ロシア全選手がリオ五輪から除外されることを知る**

(スプートニク 2016年07月24日 17:37)

© Sputnik/ Elena Sobol <http://goo.gl/kdfgQl>

英紙メール・オン・サンデーの記者たちは、国際オリンピック委員会（I O C）がブラジルで8月5日に開幕する2016年のオリンピックからロシア代表チーム全てを除外すると決めたことを知った。24日、スイスのローザンヌでI O C執行委員会の会合が開かれ、ロシア代表チームの運命に関する決定が正式に発表される。世界アンチ・ドーピング機構（WADA）の調査結果に基づき、I O Cはロシア代表チームのリオ五輪からの除外を勧告した。

メール・オン・サンデーは、独自のI O C筋の情報として、「ドーピングがスポーツ全体への攻撃であることをロシアに示すため」に、ロシア人選手387人全員が五輪から除外されると報じた。また同紙は、「これはリオ五輪からの事実上の追放を意味している。なおI O Cのバッハ会長は、個別の選手の権利に関する問題が検討されることも望んでいる」と報じている。また匿名の消息筋によると、I O Cの中心的人物たちは、ロシアを2018年に韓国で開かれる冬季五輪からの除外も支持しているという。

<http://sptnkne.ws/bKbJ>

### **トルコクーデター失敗 拘束者1万3,000人を超す**

(スプートニク 2016年07月24日 16:22)

© REUTERS/ Tumay Berkin <http://goo.gl/djVTj1>

トルコでは軍事クーデターの試みに関する事件の調査で1万3,000人以上が拘束された。23日、トルコのユルドゥルム首相が発表した。ユルドゥルム首相は、テレビ局A Haberのインタビューで、次のように語った—

「今日の時点で1万3,002人が拘束された。イスタンブールでは3,879人、アンカラでは2,734人、イズミルでは197人、他の県で6,192人が拘束された。うち警察官は1,329人、将軍と提督163人を含む軍人が8,831人、将校2,329人、裁判官と検察官2,100人、行政当局の責任者

が 52 人だ。5,837 人が逮捕された。拘束は続いている。」

7月16日にかけての深夜、トルコで軍事クーデターの試みが行われたが、失敗に終わった。最新情報によると、イスタンブールとアンカラが中心となった衝突では、トルコ市民 246 人が死亡した。

<http://sptnkne.ws/bKcc>

## 米国の退役軍人ら、THAAD システムの韓国配備に反対

(スポーツニク 2016 年 07 月 24 日 17:28)

◦ Flickr/ Mark Holloway <http://goo.gl/1Js64y>

米国の非政府組織「平和のための退役軍人」は韓国への THAAD 展開はワシントンとモスクワ、北京、平壤との関係の緊張をエスカレートさせるとしてこれに反対した。メディアが報じた。「米国と韓国は北朝鮮ミサイルの脅威で THAAD 展開の決定を正当化するが、THAAD は韓国を保護するためのものではない。その任務は中国ミサイルの使用可能性を中和し、地域内の米軍部隊を守ることだ。同時に、韓国の人々は、自国保護の観点から最終的に役に立たないシステムのために高すぎる価格を支払うことになる」。米国は「中国とロシアを取り囲むようにミサイル防衛システムを設置しようとしている」。これは両国の防衛力を破壊し、「世界に危険な軍拡競争を促進する」ものだ。

<http://sptnkne.ws/bKd3>

## スペイン五輪委員会会長：ロシア人だからといって選手たちを除外するのか？

(スポーツニク 2016 年 07 月 24 日 17:51)

◦ AP Photo/ David J. Phillip <http://goo.gl/mYa4tt>

スペイン五輪委員会のブランコ会長は、ロシア人選手の 2016 年リオ五輪への参加資格剥奪に反対した。ブランコ会長は、ドーピングをしなかったロシア人選手は全員五輪に参加するべきだとの見解を示した。ブランコ会長はスペインのテレビ局 TVE のインタビューで、次のように語った—

「選手が検査を 10 回受けて一度も『ドーピング』が見つからなかったとしても、その選手がロシア人だからといって我々はその選手を除外するのか？常識に従おう。一つの国すべてを除外することを想像するのは不可能だ。ドーピング検査で陽性の結果が出なかった選手たちを尊重しなければならない。」

<http://sptnkne.ws/bKdG>

## ナショナル・インタレスト：トランプ氏がNATOを破壊するかもしれない

(スプートニク 2016年07月24日 18:21)

© Flickr/ Gage Skidmore <http://goo.gl/uGyZce>

東欧州における活発化にもかかわらず、多くの兆候が、NATOが「瀕死である」ことを示している。しかし上層部はこれに目をつぶろうとしている。ナショナル・インタレスト誌が伝えた。

トルコの軍事クーデターの試みがNATOに衝撃を与えた。これが成功していた場合は同盟国に軍事独裁政権によって統治される国ができてしまった。しかし、クーデターが失敗したという事実にもかかわらず、トルコの大統領の立場は、民主主義の観点から、より多くの疑問を投げかけ、それがNATOを難しい位置に置いている。また、同盟内部でロシアに対する立場が分裂している。東欧諸国や同盟指導部は、弱さを見れば「ロシアの侵略」を引き起こす可能性があると考えている。一方で、主要な列強国は、ロシアを刺激しないように呼びかけている。

しかし、同盟の上に迫り来る最大の脅威は、米国の大統領選挙。ヒラリー・クリントン氏はNATOに関しては現状維持の方針だが、トランプ氏は懐疑的な立場であり、同盟の崩壊プロセスを開始させるかもしれない。トランプ政権は大規模な改革を要求するものと見られ、それが「NATOの棺に打ち込まれる最後の釘となるかもしれない」。

<http://sptnkne.ws/bKdU>

## ミュンヘン乱射事件 容疑者は事件当日試験に受からなかった

(スプートニク 2016年07月24日 19:06)

© REUTERS/ Michael Dalder <http://goo.gl/re9z5Z>

ドイツ南部ミュンヘンのショッピングセンター「オリンピア」で銃を乱射した少年は、事件当日に技術学校の試験に受からなかったという。Bild am Sonntagが報じた。また伝えられたところによると、容疑者の少年には、交流に関するたくさんの問題があり、アラブ系やトルコ系の同年代の若者たちからいじめられ、数年前には激しく殴られて、強奪されたほか、注意欠陥障害があった。

調査担当者たちによると、ソンボリー容疑者は、5年前にノルウェーでテロ事件を起こしたアンネシュ・ブレイビク受刑者に好感を持っていた。容疑者の部屋から学校での大量殺人について書かれた本が見つかったという。アリ・ダビット・ソンボリー容疑者は18歳で、ドイツでイラン出身の家庭に生まれた。父親はタクシー運転手、母親は商業分野で働いている。

<http://sptnkne.ws/bKe4>

## ベルギー議会、ロシアに対する EU の制裁措置の廃止を検討

(スプートニク 2016 年 07 月 24 日 19:43)

© Flickr/ faungg's photos <http://goo.gl/pe3bgP>

ベルギー議会は、ロシアに対して EU 加盟国が課した制裁の解除を検討する決議を可決した。決議案提出者のアルド・カルカッシ議員が述べた。メディアが報じた。「決議案が審議に採用された。休会明けすぐに議会下院外務委員会に決議案に関する審理が開かれる」という。決議の目的はベルギーの農家を苦しめている EU の制裁を解除するよう主張する権限を政府に与えること。先にロシアに対する制裁解除決議についてはフランス上院、キプロス議会、トスカーナ州議会、ロンバルディア州議会で投票がなされている。

<http://sptnkne.ws/bKeV>

## G20、税務データを共有していない国に制裁を課す

(スプートニク 2016 年 07 月 24 日 22:35)

© AFP 2016/ POOL/KAYHAN OZER <http://goo.gl/axM05M>

G20 は 2017 年 7 月のサミットまでに税務情報の交換に参加しない国の「ブラックリスト」を準備する。対象国には彼らは「懲罰的措置」が適用される。ロシアのセルゲイ・ストルチャク財務次官が述べた。G20 は総括声明で非加盟国に対し、2018 年以降、税務情報の自動交換に関する標準を採用し、税務における相互行政支援に関する多国間条約に署名するよう呼びかけている。

ブラックリストは次のサミットまでに準備される。それぞれの国が従うべき標準となる詳細や指標は、来年決定するという。現在のところ「懲罰的措置」はなく、その作成は次の段階で行われると次官。先に伝えられたところによると、G7 諸国指導部は EU からの英国の離脱に関する交渉をできるだけ早く始める希望だ。

<http://sptnkne.ws/bKje>

## IOC、ロシア代表を五輪から排除せず

(スプートニク 2016 年 07 月 25 日 01:17)

© Sputnik/ Igor Zarembo <http://goo.gl/0m90G5>

国際オリンピック委員会 (IOC) は、ロシア代表をリオ五輪から排除しないことを確認した。IOC のプレスリリースで発表された。同時に IOC はロシア選手の出場の是非に関する決定権を諸国際スポーツ連盟に移譲した。従って、ロシアの陸上選手はリオ五輪には出場できない。既に国

国際陸上競技連盟（IAAF）が決定を下しているためだ。先にIAAFは、申請のあった136選手のうち、リオ五輪には走り幅跳びのダリヤ・クリシナ氏のみに出場を認めた。この決定は有効のまま。

また、トーマス・バッハIOC会長は、ロシアスポーツ省の役人は五輪の通行証を取得できない、と述べた。「ロシアスポーツ省の当局者は五輪の通行証を取得できない」「IOCは倫理委員会を創設した。それが申し立ての審査を継続する」と会長。

なお、IOCのプレスリリースには、以前ドーピング問題を抱えたロシア選手はリオ五輪には参加を許されない、と記されている。

<http://sptnkne.ws/bKjz>

### **ダーイシュ（IS）リーダーの補佐役、死亡**

（スプートニク 2016年07月25日 04:34）

© AFP 2016/ Ahmad Al-Rubaye <http://goo.gl/7CDc7y>

イラク治安部隊はディヤラ州北部でテロ組織ダーイシュ（IS）リーダーの補佐役アブ・バクル・アル・バグダディーを殺害した。イラク国防省が土曜発表した。「ディヤラ州北部のアル・ムヒサオクルグ・アブ・サイド地区で犯罪者ナシフ・ジャシム・アル・ハヤリとテロリストの補佐役アブ・バクル・アル・バグダディーが殲滅され、その支持者数人が負傷した」という。

6月ロシアのシリア大使が述べたところでは、アル・バグダディーは負傷しており、近く殲滅される、とのことだった。イラクではダーイシュが広範な地域を支配しており情勢が緊張している。

<http://sptnkne.ws/bKs3>

### **リオ五輪に出場を許されるロシア選手は再テストを受ける**

（スプートニク 2016年07月25日 03:08）

© Sputnik/ Valeriy Melnikov <http://goo.gl/7WJr3L>

国際オリンピック委員会（IOC）プレスリリースによれば、リオ五輪に出場を許されるロシア選手は全員再テストを義務付けられる。もし受けられないなら認定証は取り消されるという。IOCのトーマス・バッハ会長は、ロシアチームに関するIOC決定は「クリーンな」選手が大会に参加する権利を尊重する、と述べた。「問題はクリーンな選手に対する公正さということで、我々はそれをこのような形で守る。おそらく、この決定は、ロシアの失格を求める人、反対する人のどちらをも満足させるものではないだろうが、我々の決定はクリーンな選手が競技に参加する権利を尊

重するものだ」と会長。

<http://sptnkne.ws/bKrZ>

### **ミュンヘン射撃犯、犯行を1年準備**

(スポーツニク 2016年07月25日 01:55)

◦ AFP 2016/ Matthias Balk/dpa <http://goo.gl/aLr7U3>

バイエルンの研究者らがミュンヘン射撃犯の犯行準備の詳細を明らかにした。ロイターが報じた。バイエルン刑事長ロベルト・ハイムベルゲル氏によると、18歳のアリ・ダヴィド・ソンボリは1年かけて犯行を準備した。2009年に17歳のティム・クレッチマーが15人を射殺した後自殺したヴィンネンデンの町、を訪問した際犯行を思いついたという。犯人はシューティングゲームを好み、ピストルのグロック17はインターネットで手に入れたものだという。

<http://sptnkne.ws/bKs4>

### **英国の当局者・医師50万人、テロリスト識別法を学ぶ**

(スポーツニク 2016年07月25日 05:42)

◦ Flickr/ Alex Proimos <http://goo.gl/gGsoIw>

英紙インディペンデントによれば、50万人以上の英国の当局者がテロ対策の訓練を受けた。うち約15万が健康関連職員だという。特別コースは潜在的な過激派を発見し治安機関に通知することを教え込むもの。教室でもオンラインでも受講できた。イニシアチブをとった一人はテレサ・メイ首相。英国の一連のイスラム教徒コミュニティの代表者は、この取り組みは社会の分断につながると考えている。このイニシアチブは「スパイネットワーク作り」とさえ呼ばれている。スポーツニクが報じた。

<http://sptnkne.ws/bKse>

### **フォーブス：ロシアは黒海におけるNATOと米国の計画を壊した**

(スポーツニク 2016年07月25日 09:38)

◦ AFP 2016/ Daniel Mihailescu <http://goo.gl/qz7DHs>

ロシアは黒海での地位を強化するために多大な努力を行い、重大な進歩を遂げ、それによりNATOの計画を壊した。フォーブスが伝えた。最近になって米国は「ロシアの脅威」を口実に頻



繁な海軍演習で黒海沿岸諸国と協力している。

ロシアは黒海を自国の安全保障上最も重要な場所の一つと見ており地位強化に真剣に取り組んでいる。クリミアのロシア帰還後、ロシアは射程 600 キロの超音速対艦ミサイル、高度な軍用機や船舶、新たな巡航ミサイル「カリブル」、精密誘導砲弾などで黒海をカバーしている。

ロシア艦隊の可能性は米国とNATOの黒海での行動を厳しく制限し、米国の防衛産業の出費を増大させている。

<http://sptnkne.ws/bKsr>

### **シリア指導部、前提条件なしにシリア諸勢力間交渉を行う用意あり**

(スプートニク 2016年07月25日 12:18)

© Sputnik/ Dmitriy Vinogradov <http://goo.gl/WyPkjc>

シリア指導部は危機の平和的解決のためのシリア諸勢力間交渉を前提条件なしに行う用意がある。シリア外務省より。

「シリアは対話がシリア人自身によって決定される最終的な解決につながることを期待して、前提条件なしにシリア諸勢力間交渉を行う用意がある。外部からの介入なしで。国連と国際社会の支援のもとで」リアーノーヴォスチが伝えた。

交渉のひとつ前のラウンドは、4月にジュネーブで開催された。国連特使スタファン・デ・ミストゥレ氏は2週間のうちにダマスカスと反対派を直接交渉に引き出すことができなかった。協議は5月も継続することが予想されたが、そうはならなかった。

先に伝えられたところによると、6機のロシアの爆撃機が、シリア領内で諜報により発見された「ダーイシュ」の拠点上空を爆撃した。

<http://sptnkne.ws/bKty>

### **ドイツ南部アンスバッハで強力な爆発（動画）**

(スプートニク 2016年07月26日 03:37)

© AP Photo/ <http://goo.gl/96vuPt>

地元警察当局によると1人が死亡、少なくとも12人が負傷した。約2,000人が避難した。爆弾犯と思われる男は爆発で死亡した。爆発現場付近で開催中だった3日間の音楽祭は当局判断で中止に。

客らはすみやかに避難した。ポータル Nordbayern.de によると、近隣のホテルおよび家屋の住民も避難した。

バイエルン内務当局のヨハン・ヘルマン代表によれば、犯人は2年前にドイツに到着し、難民認定を申請していたシリア出身の27歳だった。1年前に難民認定を拒否されていた。先に伝えられたところによると、ドイツの新聞ビルトは、自社のツイッターのマイクロブログの中で、22日にミュンヘンのショッピングセンターで10人を殺害した犯人と思われる男性の写真を公表した。

動画 <https://youtu.be/qQK377Sqj5Y>

<http://sptnkne.ws/bKK2>

### **IOC、WADA情報提供者ランナーステパノフの五輪参加を認めず**

(スポーツニク 2016年07月25日 16:24)

© Sputnik/ Elena Sobol <http://goo.gl/DBMnUx>

国際オリンピック委員会（IOC）は世界アンチ・ドーピング機構（WADA）の情報提供者でロシア人ランナーのユリア・ステパノフのリオ五輪参加を認めない。2013年にドーピングのため失格したため。IOCプレスリリースより。

ユリアと夫のヴィターリーはWADAの調査につながったロシア選手のドーピングについてのドイツのテレビチャンネルARDの番組における主要な情報提供者だった。

これがもとになり、国際陸上競技連盟（IAAF）はリオ五輪を含め、連盟の下で行われる競技会へのロシア選手の参加を停止した。先にIOCのプレスリリースで発表されたところによると、国際オリンピック委員会（IOC）は、ロシア代表をリオ五輪から排除しないことを確認した。

<http://sptnkne.ws/bKue>

### **ドイツ、移民が山刀を振り回す、5人負傷（動画）**

(スポーツニク 2016年07月25日 15:45)

© Flickr/ mangopulp2008 <http://goo.gl/xnRRYi>

ドイツのロイトリンゲンで移民が山刀を振り回し、5人が負傷した。シュツットガルト・ツァイトゥングが報じた。3人の女性と2人の男性が負傷したという。昨晚の事件で、女性が1人殺害され、さらに2人が負傷した、と報じられていた。死亡した45歳の女性は妊娠4ヵ月だったという。

まず口論があり、のち冷兵器をもった男性が人垣に駆け寄り、攻撃をしかけた。警察は容疑者を逮捕した。シリアから来てドイツで難民認定を待っている 21 歳の男性だった。

先に伝えられたところによると、先に伝えられたところによると、ミュンヘンのショッピングセンター「オリンピア」で銃を乱射した犯人はイラン出身のドイツ在住者（18 歳）であることが判明した。

<http://sptnkne.ws/bKva>

### **韓国、THAADのデータは日本と共有せず**

(スプートニク 2016 年 07 月 25 日 19:17)

© AP Photo/ Lim Tae-hoon/Newsis <http://goo.gl/qj4U5e>

米韓は、韓国に配備される THAAD システムの探知レーダーによって得られたデータを日本と共有しない。月曜日、政府筋が韓国の聯合ニュースに伝え、次のように述べている。

「情報共有に関する日米韓 3 カ国協力の原則に則り、この 3 国は北朝鮮の核・ミサイル計画に関するあらゆる情報は共有する義務がある。しかし、THAAD システムの探知レーダーによって得られた情報は、日本にいくことはない」政府筋によると、飛行最終段階にあるミサイルに関する情報を共有することは、「無意味だ」という。

THAAD ユニットを韓国に常設配備する口実は、北朝鮮による核ミサイルの脅威への対抗というものだった。THAAD システム配備実現に強く反対しているのは、ロシアと中国だ。

先に伝えられたところによると、退役軍人らは韓国への THAAD 展開はワシントンとモスクワ、北京、平壤との関係の緊張をエスカレートさせるとしてこれに反対した。

<http://sptnkne.ws/bKxx>

### **イラン、核融合炉 ITER 建設国際プロジェクトに参加の可能性**

(スプートニク 2016 年 07 月 25 日 22:28)

© AP Photo/ Ebrahim Noroozi <http://goo.gl/qSdehx>

フランスのカダラッシュで建設中の国際熱核融合実験炉（ITER）建設の国際プロジェクトにイランが参加する可能性がある。イランのサレヒ原子力庁長官がそう発言したと、国営イラン通信が報じた。サレヒ長官は次のように述べている。

「ITERに参加しているのはEU諸国、米国、ロシア、中国、インド、韓国、日本を含む27カ国だ。最近の訪問中にイランがこの計画に参加するための土壌が準備された。」

サレヒ長官によると、イランは西アジア諸国で唯一プロジェクト加盟を許された国だという。

<http://sptnkne.ws/bK4D>

### **米マスメディア「我われはロシアの原子力重巡洋艦に対抗できる戦艦を作ることができなかった」**

(スプートニク 2016年07月26日 03:28)

© Sputnik/ Vitaliy Ankov 1/2 <http://goo.gl/x3qe6Y>

米国はロシアのプロジェクト1144「オルラン」重原子力ロケット巡洋艦に対抗できる戦艦を作ることができなかった。オルランは、一度に数個の機能を実行することが可能で、数10年はロシア海軍で勤務するだろう。米誌ナショナル・インタレストが報じた。

オルランは、第1次、第2次世界大戦時の戦艦と同程度の大きさだ。米国や他諸国は高コストと脆弱性のため、このようなサイズの戦艦を製造してこなかった。一方、ソ連時にいくつかの船の機能を併せ持つ大型巡洋艦製造決定が下されたと、同誌は報じる。

その結果、水上潜水艦や潜水艦と戦う準備があり、多目的空母群や潜水艦隊と戦う能力を有する戦艦が生まれた。冷戦が終わり、ソ連が崩壊した後も、プロジェクト1144式巡洋艦の1つ「ピョートル・ヴェリキー」はロシア海軍で使われてきた。ピョートル・ヴェリキーは、ソマリア海の手賊に対する特殊作戦すら遂行してきた。ピョートル・ヴェリキーは、2019年に修理と近代化を施される。その結果、2021年ロシア海軍には2つの近代化されたプロジェクト1144式重原子力ロケット巡洋艦が活躍する。

<http://sptnkne.ws/bK5w>

### **中国、世界最大の水陸両用機公開**

(スプートニク 2016年07月25日 21:49)

© AFP 2016/Str <http://goo.gl/toCQmN>

中国が開発した世界最大の水陸両用機AG600が土曜日、中国広東省の町、珠海で公開された。CCTVが報じた。

[twitter.com/ https://goo.gl/Vu8fQa](https://twitter.com/Vu8fQa)

AG600の開発については2015年6月に発表されていた。AG600にはターボプロップエンジンWJ-6が4つ搭載されており、50人を載せての飛行が可能だ。

twitter.com/ <https://goo.gl/30bQWk>

twitter.com/ <https://goo.gl/MMYhFp>

<http://sptnkne.ws/bK6z>

### ロシア、石油産出の輸入技術から完全に脱却

(スプートニク 2016年07月25日 22:38)

◎ AFP 2016/ Sergey Bobok <http://goo.gl/Exed3d>

ロシアは2019年までに、石油産出の輸入技術への依存を完全に脱却する。アレクサンドル・ノヴァク連邦エネルギー相は、プーチン大統領との会談中にそう発言した。ノヴァク大臣は次のように述べている。

「今日、ガспロム・ネフチ社はウィンガプロフスキー採掘所でロシア企業、サントペテルブルク科学企業が開発したサンプルのパイロットテストを行った。そしてこのパイロットテストのあと、2019年までには工業生産が確立される。つまり、我われは輸入技術依存から完全に脱却する。現在、ソフトウェア、電気通信機器、つまり以前は外国でのみ買われていたあの先端技術の作業が行われている。」

<http://sptnkne.ws/bK7E>

### 新事務総長がロシア語で話したら国連は不満？

(スプートニク 2016年07月26日 09:28 タチヤナ・フロニ)

◎ AFP 2016/ KENA BETANCUR <http://goo.gl/KmLUo9>

潘基文国連事務総長の後任として2017年1月1日から事務総長になるのは誰か？ それは9月にならなければわからない。なお初めて東欧出身の女性が国連事務総長になる可能性がある。

Le Nouvel Observateur は、次期国連事務総長候補のブルガリア人、イリーナ・ボコバ氏について、同氏は女性政治家の地位を強化できるだけでなく、ロシア語にも堪能だと報じた。ボコバ氏は長年にわたって国連教育科学文化機関（ユネスコ）を率い、欧州の言語を複数操るが、モスクワで国際関係を学んだため、ロシア語にも長けている。Le Nouvel Observateur は、これは次期事務総長にとって非常に重要な資質となると評価している。

一方でボコバ氏の出馬は、米国側からの強い反対を引き起こした。雑誌「エキスパート（エキスパート）」の政治評論家でアナリストのセルゲイ・マヌコフ氏は、米国当局がボコワ氏の出馬に苛立っているのは、同氏がモスクワで学んだのが唯一の理由ではないと述べ、次のように語っている

「イリーナ・ボコバ氏は、ずいぶん前から米国にとって気に入らない存在となった。それはボコバ氏率いるユネスコがパレスチナを承認した 2011 年のことだ。その時イスラエルと米国は、分担金の支払いさえ停止した。そしてユネスコの予算は事実上 4 分の 1 減った。なぜなら米国は予算の 22% を負担していたからだ。だが米国は 2011 年まではボコバ氏を褒めていた。しかし今西側ではモスクワで学んだことが理由でボコワ氏はロシアのウラジーミル・プーチン大統領の友達のように考えられ、いつものように誇張されている。そしてこれらは米国と、伝統的に彼らを支持する英国人が、ボコバ氏の選出に反対するために十分なものとなった。彼らは非常にエネルギーにボコバ氏に反対票を投じるよう国連安全保障理事会の他のメンバーたちを説得しようとしている。これが 1 回目の投票に影響した可能性もある。ずいぶん前から有力候補と考えられたボコワ氏は 1 回目の投票で 3 位だった。ボコバ候補は確かに利点を持っている。なぜならロシアとの関係のおかげで同氏は安全保障理事会の対抗勢力間の妥協を見出すのが容易になるからだ。ボコバ氏は、異なる視点を調整できる調停役を務める政治家という役目を担うことができる。これは非常に重要だ。だが最終的にすべては国連常任理事国 5 カ国と、そしてもちろん米国とロシアがどのように合意できるかに左右されるだろう。私は妥協なしにはすまないと考えている。」

次期国連事務総長選びをめぐる国連安保理の駆け引きはずいぶん前から展開されており、12 人の候補者の中には事務総長に値する人物が実際に大勢いる。だが欧米は今、権力を東欧に渡す用意があるのだろうか？ そして今年いっぱい任期を終える潘事務総長は、国連事務総長としてどのような重要な課題を遂行できたのだろうか？ ロシア科学アカデミー経済研究所コリアプログラムの責任者ゲオルギー・トロラヤ氏は、次のような見方を示している

「個人的には、いま東欧出身者が国連事務総長のポストに就く可能性をあまり信じていない。なぜなら国連はずいぶん前に西側のための戦いの場になったからだ。そのため新たな事務総長の選出に影響を与える人々の側に傾いているレフェリーが必要だ。なお潘基文事務総長について言えば、彼を認める必要がある。10 年にわたってこの重要なポストを務めた間に、潘氏は誰とも言い争いをせず、常に大きな柔軟性、さらには温厚さえ発揮した。彼は重要な国際問題を解決することはできなかったが、少なくともそれらを悪化させることはなかった。なお国連は現在、客観的な理由によって権威と影響力を失いつつある。そして決定を実現する機関ではなく、討論クラブとなることが多くなっている。いくつかの例外として国連がただの討論クラブでなくなるのは、他の強力なプレーヤーたちがそれに関心を抱いた時だけだ。」

<http://sptnkne.ws/bKKA>

## パナソニックの先例に見るロシアとの先端技術協力

(スプートニク 2016年07月26日 09:24 徳山あすか)

© Sputnik/ Alexey Filippov <http://goo.gl/DYTdzD>

ロシアのアレクセイ・ウリュカエフ経済発展相は先週日本を訪れ、世耕弘成官房副長官や林幹雄経済産業相と会談した。ウリュカエフ大臣は、日露経済協力を深めることに強い意欲をもっており、今年5月に日本側が提示した「8項目の経済協力プラン」について具体化するよう、プーチン大統領から指示されていることを明かした。

8項目の経済協力プランにはロシアの産業多様化・生産性向上や人的交流の抜本的拡大などが含まれているが、すでに日露企業のタッグの好例が存在しているのが、先端技術協力分野だ。パナソニック・ロシアは、日系企業としてはいち早く、モスクワ郊外のハイテク産業経済特区「スコルコヴォ」に研究開発センターを開設し、一年以上にわたり新規プロジェクトを立ち上げるための取り組みを行ってきた。スコルコヴォはロシアにおけるシリコンバレーのような存在で、イノベーションセンターの先駆けである。

パナソニックがスコルコヴォで紹介してきた最新技術のひとつが、今年1月に発表されたfreeze-ray（フリーズ・レイ）だ。これは大容量のオプティカル・ディスク（光ディスク）を応用した、データアーカイブシステムである。データを長期間安全に、しかも低コストで保存できるとあって、大量かつ貴重なデータの保管をしなければならない事業者の注目の的になっている。

先月2日、パナソニック・ロシアは、freeze-rayのソフトウェアを、ロシアのRAIDIX（ライデックス）社が開発することで合意し、同社と覚書を交わした。ライデックス社はやはりスコルコヴォに入居しており、ロシア情報技術・通信省の鑑定審査をパスし、データ保管ソフトウェア分野で同省の認定メーカーとなった国内唯一の企業である。開発終了の暁には、製品は「メイド・イン・ロシア」のソリューションとして、ロシア国内外に展開していくことになる。ロシアの公的機関は自国の製品を優先して採用する傾向があるため、この点は大いに強みになる。パナソニック・ロシアの中村正人副社長は「この共同プロジェクトを絶対に成功させたいと思っています。ロシアでの販売を伸ばすことはもちろん、ロシアから欧州・アジアへの輸出も将来的に増やしていきたいと考えています」と意気込みを話している。

パナソニック・ロシアは、スコルコヴォに研究開発センターを設ける以前の2014年から、ロシアのスタートアップ「エンソルテクノロジー」社との協力を行っていた。同社は、パナソニックのリチウム電池をベースに、倉庫で物資を運ぶためのフォークリフトや、空港やショッピングモールで使われるフロアクリーナー等のための電源ユニットを開発した。リチウム電池を使用したフォークリフトは従来の鉛電池を使用したものよりも充電・消費効率がよく、既にアメリカやロシアの多数の企業で導入されている。

中村氏はまた、「ロシアビジネスを伸ばしたいと考えている日本企業がスコルコヴォに出てきて、ロシアのスタートアップとの交流をしたり、欧米企業の動きを掴んでおくことは非常に大事だと思



います」と述べている。

<http://sptnkne.ws/bKKF>

### **世界一高価な米軍空母、戦闘の準備できていないと判明**

(スプートニク 2016年07月26日 17:26)

◦ AP Photo/ Fabrizio Bensch/Pool <http://goo.gl/Gq4gYw>

米軍最新の空母ジェラルド・R・フォードの実戦配備は延期されると、CNNが報じた。

CNNのチャンネルでペンタゴンの報告書が放送された。そこには、空母甲板での航空機の離着陸、航空交通管制の問題そして空母防衛と武器供給システムの不調が報告されている。国防総省のマイケル・ギルモア運用試験・評価局長は次のように述べている。

「もしこれらの問題が解決されなければ、ジェラルド・R・フォードの実戦配備の可能性は非常に制限されるだろう。」

ギルモア局長の評価によると、空母の離着陸システムは交換することになるという。

ジェラルド・R・フォードにかかった費用はおよそ130億ドルで、世界一高価な軍艦とされている。建造は2009年に始まり、2014年9月までには完成しているはずだったが、後に工期は2016年9月、その後11月に延期された。

<http://sptnkne.ws/bKRs>

### **アサンジ氏、クリントン氏のメール流出問題にロシアのハッカーが関与との噂にコメント**

(スプートニク 2016年07月26日 17:54)

◦ AP Photo/ Kirsty Wigglesworth <http://goo.gl/Hmh0uG>

内部告発サイト「ウィキリークス (WikiLeaks)」の創始者ジュリアン・アサンジ氏はNBCのインタビューで、ロシアのハッカーが米民主党全国委員会からの情報流出に関与したと証明する事実はないと発言した。アサンジ氏は次のように述べている。

「私たちは情報筋を公開していない。それにももちろん、これは人々の注意をそらすためヒラリー氏のキャンペーンにより推進されている噂だ」

前にウィキリークスは、民主党の大統領選候補争いで、バーニー・サンダース氏を妨害しヒラリー

一氏を大統領候補に推進する方針を採用したとする、民主党指導部の電子メールを公開した。指導部は中立の立場を維持する必要があった。

民主党指導部は、党内メールの流出に関するスキャンダルは、ロシアが大統領選共和党候補のトランプ氏をいわく支持しているとの証拠である、そう声明した。

先に朝日新聞が内部告発サイト「ウィキリークス」の情報を引用して報じたところによると、日本は米国の中央情報局（CIA）に類似した諜報機関の創設を計画している。

<http://sptnkne.ws/bKSk>

### **仏国会議員、ポクロンスカヤ検事と会談**

(スプートニク 2016年07月26日 18:17)

© Sputnik/ Aleksandr Polegyenko <http://goo.gl/FTZ5p0>

海外政治家の代表団が再びクリミアに訪問する。クリミア訪問中、フランス国会の代表団は地域の状況を調査し、クリミアのナタリヤ・ポクロンスカヤ検事総長と会談する。露紙イズベスチアは、代表団の団長を務めるフランス国民議員（下院議員）ティエリマリアーニ氏の次のような発言を掲載した。

「我われは7月28日から8月2日までクリミアに滞在する。代表団は今回、12人の国会議員つまり、国民議員（下院議員）と、元老院（上院）議員からなる。去年も私は代表団の一員だった。私の個人的な興味は、この1年で半島の生活がどう変わったか、経済成長はどう進んでいるかを見ることだ。我われはナタリヤ・ポクロンスカヤ検事総長と、クリミア・タタール人の代表団との会談を予定している。我われは、クリミアでどう人々が生きているかを知り、彼らの権利が尊重されていることを確かめたい。」

<http://sptnkne.ws/bKSG>

### **エルドアン大統領のロシア訪問の日付決まる**

(スプートニク 2016年07月26日 18:40)

© AP Photo/ Burhan Ozbilici <http://goo.gl/3vXhIK>

トルコのエルドアン大統領は、8月9日サンクトペテルブルクを訪れる。トルコのメフメト・シムシェッキ副首相がロシアのアルカジー・ドヴォルコヴィッチ副首相との会談中にそう発言した。

シムシェッキ副首相は、2国間関係をできる限り早く正常化することがロシアとトルコには不可

欠だと述べた。

ドヴォルコヴィッチ副首相は一方、SU-24 撃墜の件に対するトルコからの謝罪は、トルコとロシアの関係を回復する基礎を作ったと指摘した。ドヴォルコヴィッチ副首相は次のように発言した。

「我われは建設的な対話の準備ができています。我われの会談のあと、閣僚級会談がある。我われは2国間関係の回復は段階的でないとはいけなく考えている。我われは一步一步、貿易・経済分野での相互行動の氷を溶かしていかなければいけない。」

<http://sptnkne.ws/bKT6>

### **東電、原発敷地内のポケモンを取り除くよう要請**

(スプートニク 2016年07月26日 19:05)

© Sputnik/ Alexandr Kryazhev <http://goo.gl/P8ZKw5>

日本の東京電力が、ポケモンGOの開発会社に原発敷地内にポケモンを出現させないよう正式に申し入れた。今日26日、東京電力が声明を出した。東京電力は日本国内に福島第1原子力発電所、福島第2原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所といった3つの原子力発電所を持っている。

東京電力は、会社の原発敷地内にポケモンが見つかったが、安全上の理由からどこで表示されたかは明らかにできないという。東京電力はまた、社員や関係者に構内でポケモンGOで遊ばないよう呼びかけた。

先に伝えられたところによると、日本で先週末にモバイルアプリ「ポケモンGO」が発売されて以来、同ゲームのプレイがもとで100件以上の事故が発生した。

<http://sptnkne.ws/bKTP>

### **戦闘員、ダーイシュ（IS）から逃げるために「性奴隷」になる（動画）**

(スプートニク 2016年07月26日 19:29)

© Flickr/ Florian Martys <http://goo.gl/T2dZqw>

ダーイシュ（IS、ロシアで活動が禁止されている組織）戦闘員らがシリアのマンビジ市から逃亡しようとするところを反対派軍に拘束された。一団は女性に変装していた。男性は黒のベールを身に付け、地元の人々に紛れていた。ダーイシュの性奴隷になりすまそうとしていたのだ。ポータル zerocensorship.com が伝えた。

動画 <http://goo.gl/XKiXTN>

<http://sptnkne.ws/bKUu>

## 世界の原油価格が下落へ

(スポーツニク 2016年07月26日 19:48)

© Fotolia/ Ded Pixto <http://goo.gl/YvaYQf>

石油市場における供給過剰についての長引く懸念を背景に、世界の原油価格が下落した。取引データが証明している。日本時間 18 時 38 分時点で、北海ブレント原油 10 月先物取引の価格は 0.42% 下がり 1 バレル=44.95 ドル、WT I 原油の 10 月先物価格も 0.74% 下がり、1 バレル=42.81 ドルとなった。午前の取引で原油価格は月曜日の急落の後、上方修正した。月曜日の時点では、北海ブレント原油は 5 月 11 日以降初めて 1 バレル=45 ドルを下回り、WT I 原油は 4 月 26 日以降初めて 1 バレル=43 ドルを下回った。これは米国の記録的な原油貯蔵量の情報と、米国での採掘装置の増加の情報を受けてのものだ。

<http://sptnkne.ws/bKV2>

## 日本での悲劇を受け ロシアの全社会施設の追加検査実施を要請

(スポーツニク 2016年07月26日 20:02)

© Sputnik/ Sergey Pivovarov <http://goo.gl/MFyAtC>

ロシア社会院のメンバーで、社会政策・労働関係・生活向上委員会の責任者を務めるウラジーミル・スレパク氏は、日本の障害者施設で起きた襲撃事件を受け、ロシア連邦検察庁に対し、学校や病院など社会施設の安全状況について、追加点検を実施するよう要請する考えだ。26 日未明、東京の西 50 区に位置する相模原市の障害者施設に男性が侵入し、ナイフなどで 19 人を刺殺、20 人に重傷、6 人に軽傷を負わせる事件があった。この事件について、スレパク委員長は、スポーツニク通信記者に対し「世界中で頻発する大量殺人は、社会的弱者に向けられている」と強調し、次のように続けた—

「私はこれまで、学校や病院、養老院、その他社会的に最も弱い立場にいる人達がいる施設に、特別な安全体制を作り出すことに、注意を向けるべきだと再三述べてきた。私は、こうした社会施設が、必要とされる安全措置の水準に合致しているかどうか点検するよう要請する文書を、ロシア連邦検察庁に送るつもりだ。」

<http://sptnkne.ws/bKWj>

## 相模原殺傷・前代未聞の凶行に障害者施設関係者も衝撃

(アップデート 2016年07月26日 21:01 徳山あすか)

© AFP 2016/ JIJI PRESS 1/2 <http://goo.gl/EWvHln>

26日、神奈川県相模原市の知的障害者施設「津久井やまゆり園」で元職員の植松聖容疑者が刃物で入所者を刺し、19人を殺害、25人に重軽傷を負わせた事件は日本のみならず世界に深いショックを与えている。プーチン大統領も安倍首相宛てに送った弔電の中で、「残酷さと破廉恥さに衝撃」と強調している

植松容疑者は2012年12月から津久井やまゆり園で働き始め、今年2月に退職した。津久井やまゆり園には今月1日現在で149人が入所しており、これは障害者施設として大規模の部類に入る。もともと同園は神奈川県が設立したもののだが、指定管理者制度で民間に委託され、社会福祉法人の「かながわ共同会」が運営している。ここでは、強度行動障害に分類される比較的障害の重い人、それも若年者を中心に受け入れている。職員もそのぶん手厚く配置されており、常勤職員は100名以上いる。

一般的に、障害者支援施設では画一的な支援を行うのではなく、オーダーメイド型の支援をしている。定期的にケア会議を行い、入所者それぞれの要望（外出したい・旅行したい・働きたい・のんびり過ごしたい等）を聞き取り、それを生活の中に組み入れていく。様々な制約の中で、入所者の希望をひとつひとつ実現していくということが、非常に難しい仕事であることは間違いない。特に強度行動障害の人は自身の健康を損ねる行為をしたり、他人の生活に影響を及ぼしたりしてしまうことがあるため、より専門的なケアが必要になる。

今回の凶行に、障害者福祉の現場に詳しい佐竹昇平氏（日本知的障害者福祉協会障害者支援施設部会・担当地区部会長）も、「これまでこういったケースはなかった。本当に痛ましい事件」と驚きを隠せない。佐竹氏自身も神奈川県にある障害者支援施設の経営者であり、職員の採用にも携わってきた。面接はもちろんのこと、適正をみて様々なことを考慮に入れた上で選考している。職員の採用基準について佐竹氏は次のように述べている。

**佐竹氏：**「人への支援ですから、一番重要視しているのはコミュニケーションです。福祉の現場ですので、相手に対して優しい気持ちになれるかどうか、という点が一番大事です。利用者に好かれる職員を人材として求めています。」

植松容疑者は調べに対し「意思疎通ができない人たちを刃物で刺した」などと供述しているという。植松容疑者には障害者施設の職員として最も大事なコミュニケーション能力の欠如に加え、その欠如を補う努力をすることもしないという重大な問題があったことは間違いない。事件の詳細、動機には不明な点も多く、今後の解明が待たれる。

<http://sptnkne.ws/bKXD>

## イランでまたも多くの衛星放送アンテナが破壊される（写真）

（スプートニク 2016年07月26日 21:49）

© Sputnik/ <http://goo.gl/S9wZ1p>

7月24日、イランでPRキャンペーンが行われ、ほぼ同時に10万の衛星放送アンテナが破壊された。

[twitter.com/ https://goo.gl/HlKI8t](https://goo.gl/HlKI8t)

この社会的キャンペーンのメインの式典は首都テヘランの中央広場の1つで行われた。時折繰り返されるこのキャンペーンの本質は一体何か？

時折政権、特に保守的・ラディカルな派閥は、イラン国民への西側の影響に対する戦いを新たに行う。彼らは、海外のテレビ番組の視聴はイラン人、特に若者を墮落させ、西側の否定的な影響の前に無防備にすると考えている。

イランの法は衛星放送アンテナ設置を禁止している。警察は定期的に建物からアンテナを撤去している。確かに、目撃者が言うように、「引き摺り下ろされたアンテナ」は再びブラックマーケットで現れることがよくあるという。ビジネスはビジネスだ。

先に伝えられたところによると、モスルのダーイシュ（IS）戦闘員らは住民から衛星TVを没収している。

<http://sptnkne.ws/bKZ7>

## イタリアのファシズムは今も生きている？

（スプートニク 2016年07月26日 23:00）

© AFP 2016/ Tiziana Fabi <http://goo.gl/7vjQDa>

1943年6月25日にイタリアの独裁者ムッソリーニが失脚してから73年たった現在、ファシズムの象徴的な政党「ファシズム・自由運動」のポスターは、パドヴァ州の都市ルバーノの街頭に自由にぶら下がっている。イタリア憲法第645条によると、ファシズムの弁明は犯罪であるにもかかわらず、だ。まさか結局、イタリアでファシズムは根絶されなかったのだろうか？

全国イタリアパルチザン協会のパドヴァ支部会長フロリアナ・リツェット氏は、スプートニクのインタビューに次のように述べている。

「状況が許容できないことを認識しているルバーノ市長が私に伝えたところ、政党(ファシズ

ム・自由運動)は、ポスターを含め彼らの行動は法を遵守していると断言している。しかし、法的観点から言えば彼らの行動はどうしても法的であるとは考えられない。だが、ファシズムが許容できないことだというイメージがぼやけてきているのは認めないといけない。全国イタリアパルチザン協会にとって、アンチファシズムの価値観は変わらない。そして、右派政党だろうが左派政党だろうが、それは意味をもたない。誰もファシズムを支持してはいけないのだ。イタリアでは『ファシズム・自由運動』以外にも、卍と他のシンボルを掲げた同様の主義のグループや、ファシズムのための多くのサイトやフェイスブックのページがある。私の意見では、彼らを封鎖しないとけない。我われは州政府に状況をコントロールする策をとるよう呼びかけます。戦っていきます。」

先に伝えられたところによると、バルト三国の一つラトビアの一院制議会（サエイマ）のアレクサンドル・キルンティンス議員（「国民合同」選出）は、首都リガにナチス兵の記念碑を建立すべきだと提唱した。

<http://sptnkne.ws/bMaP>

### **仏ノルマンディー地方の教会人質犯、92歳聖職者の首を掻き切る（写真）**

（スプートニク 2016年07月27日 00:55）

○ AFP 2016/ CHARLY TRIBALLEAU <http://goo.gl/kQu0fT>

フランスの警察は教会立てこもり・人質事件の際、人質が1人死亡したことを認めた。教会はノルマンディー地方の町サンテティエンヌデュルヴレにあり、身元不明の2人の男がミサ中の教会に進入した。

[twitter.com/](https://twitter.com/) <https://goo.gl/UjzHnP>

犯人は裏口から教会に入り、聖職者、修道女2人、カトリック信者2人を人質に取った。地元メディアによると、もう1人の修道女が外に抜け出し、助けを求めることができたという。

現在、犯行現場では特殊部隊が作業している。建物から数人が警察の護衛の下連れ出されたという。ノルマンディー地方の教会襲撃事件に関し容疑者が逮捕された。ダーイシュ（イスラム国、IS）」が教会襲撃の犯行声明を出した。

先に伝えられたところによると、14日の夜、フランスのニースで、パリ祭の花火の見物客の中にトラックが突っ込み、少なくとも84人が死亡、100人が負傷した。

<http://sptnkne.ws/bMmn>



## またも残酷さの波が欧州を呑み込む：フランス教会と独病院に襲撃

(スプートニク 2016年07月27日 01:53)

© REUTERS/Pascal Rossignol 1/2 <http://goo.gl/UAJ9x6>

仏北部のサンテティエンヌデュルヴレで、火曜日に起きた教会人質事件の結果、1人が死亡し、1人が致命傷を負って病院に搬送された。

犯人は大きな刃物を持って裏口からミサ中の教会に入った。地元記者によって、教会内で2人の犯罪者はテロ組織「ダーイシュ（イスラム国、I S）」の名を叫び挙げたことが明らかになった。教会に特殊部隊が突入した時、犯人は交渉を拒否し人質の1人の首を搔っ切った。死亡したのはミサを執り行い、犯人に武器を収め投降するよう説得を試みていた84歳の聖職者だった。

特殊部隊は教会入り口で犯人を殺害した。修道女が1人が重傷を負い、病院に搬送された。生死の境をさまよっている。フランスのオランド大統領は事件をテロとした。

さらにもう1つの悲劇がドイツで起きた。ベルリンのシュテグリッツにある大学病院『ベンジャミン・フランクリン』で、患者が1人の医者に発砲した。その後男性は銃で自殺した。ベルリン警察の特殊部隊は犯行現場に向った。被害者の医者は危篤状態で、集中治療室にいる。

<http://sptnkne.ws/bMfF>

## フランス版グアンタナモ収容所出現の可能性

(スプートニク 2016年07月27日 06:02)

© AP Photo/ Vincent Thian <http://goo.gl/1uei5h>

フランスは自国版グアンタナモ収容所設立を考え付いた。対テロ特別収容所は中東からフランスに戻るテロ組織「ダーイシュ（イスラム国、I S）」戦闘員を別に収容するための友好的な解決策になるかもしれない。

このような意見を表したのは2015年11月13日にパリで起きたテロを調査するフランス議会委員会代表、ジョルジュ・フェネシュ氏だ。

この提案は多くのフランス人に批判を持って迎えられた。弁護士メロディ・オリブ氏はスプートニクのインタビューで次のように述べている。

「人権の観点から見ると、我われはグアンタナモ収容所について知っていることも考慮するとこれは当然、非常にショッキングなことだ。もしアイデアが今あるような形のグアンタナモを作るといふなら、つまり、裁判なしの収容所、裁判なしの自由剥奪、自己を弁護する可能性が

ない収容所を作るというアイデアなら、弁護士として、民主主義の信奉者として、私はこのようなアイデアを支持できない。」

異なる意見を持っているのは右派政党「立ち上がれ！共和国」の代表者だ。彼らは2015年11月13日にパリで起きたテロの後すでに、イスラム過激派（ジハーディスト）のため島々に収容所を作る必要性を語ってきた。「立ち上がれ！共和国」のドミニク・ジャメ副党首がスプートニクのインタビューで、このような収容所がフランスで作られる可能性について、次のように述べている。

「この種の決定がとられるのは楽しい人生からではない。この選択はただ、我われは戦争状態にあり、この戦争は他とは似ていないからだ。提案では、グアタナモの法律上の注意事項として、逮捕の問題に司法や弁護士でさえ関与できるよう話が行っている。つまり、これはただの、申し立てを受け入れない無期限の行政拘束ではなく、ルールに則って組織されたものになる。我われの土地に、外国のイデオロギーに忠誠を誓い、われわれに戦争を布告した人々が存在していることに甘んじてはならない。」

<http://sptnkne.ws/bMp5>

### いつ、そしてなぜカタルーニャはスペインから離脱するのか？

(スプートニク 2016年07月27日 10:01)

© Sputnik/ Maria Sibiryakova <http://goo.gl/1BDTfh>

いつ、そしてなぜカタルーニャはスペインから離脱するのか？ スペイン北東部では自治州のカタルーニャの独立を支持する人の数が次第に増えている。カタルーニャ州政府世論調査センターの実施した世論調査の結果、これが示された。

調査では回答者の47.7%がカタルーニャの独立を支持。一方で42.2%が独立には異議を表している。この他の回答者はどちらともいえないと答えている。世論調査には1,500人が参加した。

スプートニクの依頼で実施したこの調査の結果について「カタルーニャ共和左派」党のスポークスマン、ジョルディ・ファブレガ氏は、次のようにコメントした—

「英国のEU離脱は、一定の役割を演じた。多くのカタルーニャ人は、当然ながら、なぜある国では、直接国民投票の問題が解決できて、別の国では、それができないのかという正当な問いを投げかけた。カタルーニャ人の大多数は、自分達の運命を、一方的なやり方ではなく、まさに民主主義的な投票により解決したいと望んでいる。人々は、独立を欲している。なぜなら、スペイン政府は、カタルーニャの問題に反応しないからだ。フィードバックがないという感じがする。経済問題は深刻化している。最近、スペインの国家債務は、GDPを超えた。それなのに、こうした状況から抜け出すいかなる実際的な措置も、取り組まれていない。そうした背景の中、汚職が増えている。それゆえ大多数の人達は、新しい独立国家を築く方がもっと簡単

だと考えているのだ。」

<http://sptnkne.ws/bMp7>

### ロシア政府、民主党メール流出問題でロシアがハッキングしたとの疑いはナンセンスだと声明

(スプートニク 2016年07月27日 11:01)

◦ Sputnik/ Vladimir Vyatkin <http://goo.gl/iSbg4x>

ロシア政府は、米大統領選挙運動の際にロシアのテーマを最大限利用する試みを指摘した。ロシアのマスメディアが報じた。大統領報道官ドミトリー・ペスコフ氏は、いわくロシアが米民主党全国委員会のメールのハッキングに関与しているという非難にコメントし、記者団に次のように述べた。

「全体として、米大統領選挙運動の際、ロシアのテーマを最大限に利用する試みは依然として見られる。このナンセンスなニュースは大統領候補の家族によってすぐさま反論された。」

先に伝えられたところによると、ロシア政府は、対口関係における米国行政府の行動に幻滅した。

<http://sptnkne.ws/bMpC>

### ベドウィン族部隊、シリアでの停戦に参加

(スプートニク 2016年07月27日 19:50)

◦ Sputnik/ Igor Mikhalev <http://goo.gl/C0cUhb>

シリアのハマ県に位置する7つのベドウィン族の集落による義勇軍が、シリアでの停戦に参加した。シリアにおける紛争当事者の和解のためのロシアセンター代表を務めるルスラン・トカレフ大佐が報じた。

トカレフ大佐によるとベドウィン族の代表者たちとの交渉は、部族の文化的特徴のためかなり困難でゆっくり進んだという。彼らは協定調印式に準備する時間を要求した。なぜなら、彼らは本当のお祭りを催すからだ。

ベドウィン族のマルワン・ジャシムアルアサード長老は、7つの集落の停戦合意への参加が平和といち早い紛争の解決を願っている近隣の集落と部族にとっての手本になるという期待を表明した。マルワン長老は次のように述べている。

「これは我われにとって非常に重要な日だ。我われはロシアの兄弟と、バッシヤール・アサド

政権の下のシリア政府とともに、共同の努力を達成したのだ。」

先に伝えられたところによると、シリア指導部は危機の平和的解決のためのシリア諸勢力間交渉を前提条件なしに行う用意がある。

<http://sptnkne.ws/bMu9>

### **オランダ大統領、テロのため2度目のチェコ訪問中止**

(スプートニク 2016年07月27日 19:54)

© AP Photo/ Thomas Samson <http://goo.gl/UYnNH4>

テロリストによるフランス教会人質事件のため、フランスのフランソワ・オランダ大統領はまたもチェコ訪問中止を強いられた。オランダ大統領のチェコ訪問中止はこれで二度目である。以前、オランダ大統領は仏ニュースのトラックテロのためフランスを離れられなかった。

7月27日、オランダ大統領はチェコのゼマン大統領とEU再編問題を話し合う予定だった。なお、前は7月20日に訪問が予定されていた。

7月26日、2人の武装した男がフランス北部のノルマンディーにあるルーアン近郊の町サンテティエンヌ・ドゥ・ルブレの教会で5人を人質に取った。

<http://sptnkne.ws/bMvf>

### **トルコとの国境沿いのシリアの町で強力な爆発 44人死亡、72人負傷（動画）**

(スプートニク 2016年07月27日 20:23)

© AFP 2016/ DELIL SOULEIMAN, File <http://goo.gl/FstKYd>

強力な爆発の結果、44人以上が死亡した。爆発はシリア北東部の町アル・カミシュリで起きた。テレビ局 Al Mayadeen が報じた。

**動画** <https://youtu.be/bCVcafuiwgk>

同テレビ局によると、現時点で爆発による死亡者は44人に達し、100人以上が負傷したという。地元警察によると、多くの負傷者が重篤のため、死亡者の数は増える可能性がある。

朝、アル・カミシュリの西部で自動車爆弾が爆発した。地元警察はこれをテロだとみている。

アル・カミシュリは現在、テロ組織「ダーイシュ（イスラム国、I S）」に対抗するクルド人武装組織の下にある。

先に伝えられたところによると、シリア指導部は、前提条件なしにシリア諸勢力間交渉を行う用意がある。

<http://sptnkne.ws/bMuW>

### **潘基文国連事務総長 オリンピック停戦を宣言**

(スプートニク 2016年07月27日 18:29)

© Sputnik/ Alexei Druzhinin <http://goo.gl/7gG9Hv>

国連の潘基文事務総長は、オリンピック停戦を宣言し、世界のすべての国々にリオデジャネイロ五輪の期間中、武器を置くよう求めた。

潘基文事務総長は「国際オリンピック委員会と国連は共に、平和と調和のために働いている。そうした精神にもとづき我々は、オリンピック停戦を宣言し、ゲームの期間中、敵対するすべての人達に対し武器を置き距離をとるよう求める」と述べ、さらにリオ五輪に参加するすべてのスポーツ選手にお祝いの言葉を贈った。

また潘基文事務総長は「オリンピックとパラリンピックは、人類におけるよりよいものを喧伝する」と指摘し、平等と相互尊重の理想を支えるためさらに多くのことをするよう訴えた。

先に伝えられたところによると、フランスの警察は教会立てこもり・人質事件の際、人質が1人死亡したことを認めた。

<http://sptnkne.ws/bMvF>

### **柔道男子日本代表の井上監督「ロシアチームにはリオ五輪へ出てきてもらいたい」**

(スプートニク 2016年07月27日 20:30)

© AFP 2016/ Toshifumi Kitamura <http://goo.gl/qVH43q>

日本男子柔道チームの監督で、オリンピックの金メダリスト、世界選手権3度の優勝経験を持つ井上康生（コウセイ）氏は「リオデジャネイロ五輪に、ロシア代表チームはフルメンバーで参加してもらいたい」と述べた。井上監督は、水曜日東京で行われたオリンピック前の最後の会合で、次のように発言した—

「選手達が、自分の潔白を証明し、フルメンバーで集まれば嬉しい。前回、男子で最も多くのメダルを獲得した国の選手が、一緒に出場してくれることは喜びだ。そうなれば、日本チームの勝利も、本当の価値を持つことになるからだ。」

ロシア男子柔道チームは、前回のロンドン五輪で、7階級のうち3階級で金メダルを獲得した。リオデジャネイロ五輪でも、ロシアの柔道選手は、7階級すべてにエントリーする考えだ。先に伝えられたところによると、体操・内村選手は、ロシア勢のオリンピック出場を喜ぶ。

<http://sptnkne.ws/bMwc>

### 英国の教会でのテロの脅威高レベルとの警報出される

(スプートニク 2016年07月27日 20:38)

© REUTERS/ Craig Brough <http://goo.gl/1Tj5nW>

英国の教会でのテロの脅威が高レベルとの警報が出された。これはテロ組織「ダーイシュ（イスラム国、I S）」が犯行声明を出した、フランス北部のルーアン近郊の町サンテティエンヌ・ドゥ・ルブレの教会で起きた教会人質事件で聖職者が殺害されたのを受けてのことである。ミラー紙が報じた。警察の代表は次のように述べている。

「フランスで最近起きた出来事のあと、我われは宗教的な場所のための安全保障についての具体的な助言を適用することになった。」

警察の代表によると、キリスト教社会への準備されている攻撃の具体的な情報はない。しかし、警戒する必要があるという。米監視団体「S I T Eインテリジェンスグループ」の情報によると、英国にダーイシュ戦闘員からの脅迫が入っているという。このメッセージはTelegramにある。

さらに、脅迫についている絵の1つには、自由の女神像があり、「まもなく」米国はテロの標的になるとある。先に伝えられたところによると、仏ノルマンディー地方の教会人質犯は、92歳聖職者の首を掻き切った。

<http://sptnkne.ws/bMyu>

### 米大統領選へのロシアの影響についてのオバマ大統領の発言にロシア政府が返答

(スプートニク 2016年07月27日 20:32)

© Sputnik/ Grigoriy Sisoiev <http://goo.gl/73a6Vr>

大統領報道官ドミトリー・ペスコフ氏は、オバマ大統領の、米大統領選へロシアが影響を与えて

いる可能性があるとの発言に、ロシア政府はあらゆる同様の行動を慎重に避けていると強調した。ペスコフ大統領補佐官は次のように述べている。

「プーチン大統領は、ロシアは一度も、そして今も内政、特に他国の選挙プロセスには関与して以内と一度ならず表明している。」

前にオバマ大統領はNBCニュースのインタビュー中に、ロシアが選挙プロセスに影響を及ぼしている可能性があるとの発言をした。

先に伝えられたところによると、ロシア政府は、対口関係における米国行政府の行動に幻滅した。

<http://sptnkne.ws/bMzf>

### 大量殺人事件が増えているのは何故か？単独犯を犯罪に追いやるのは何か？

(スプートニク 2016年07月27日 21:13 タチヤナ・フロニ)

© REUTERS/ Kyodo <http://goo.gl/jl0res>

神奈川県相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で殺傷事件が起こった。事件を起こしたのは同施設の元職員の植松聖容疑者。この事件では19人が死亡し、日本にとって21世紀最大規模の事件となった。

植松容疑者は警察に出頭した。障害者への個人的な憎悪から犯行に及び、障害者を排除しようとしたとの旨を供述しているという。容疑者を無力の人々に対する犯罪へと追い立てたものは何なのか？実践心理学と精神分析研究所の課長を務めるロシア人心理学者のユーリー・オゼロフ氏が、考えられる犯罪要因について「スプートニク」に語った—

「人間はバイオ・サイコ・ソーシャル的な生き物です。これらのコンポーネントのいずれかがトラブルを起こし、精神状態に影響を与えます。今回の場合は、不安定だった容疑者の精神状態が薬物の使用によって悪化しました。これは医師たちによって確認されています。加えて環境も影響を与えました。このような施設で働く職員たちは『燃え尽き症候群』になることがよくあります。その時、よく怒りの矛先となるのが職場の同僚たちです。どの国でも職場で問題が起こった後、普通に見えた人たちが武装して職場を訪れ、職員に向かって発砲する事件が起きています。誰もが種々の攻撃性の源を持っていますが、問題はそれがどのように現れるかです。」

日本のマスコミによると、植松容疑者は障害者施設の職員に「障害者は死んだほうがいい」というようなことを話していたという。また共同通信は、容疑者が衆院議長の公邸を訪れて大島理森議長宛の支離滅裂な内容の手紙を渡したと報じた。手紙には、障害者を殺害する可能性が記されていたという。なぜこのようなことが起こったのか？ 当局の対応に問題はなかったのか？ オゼロフ



氏は次のような見解を示している—

「犯罪が起こる前にそれを文書に登録することはできません。すなわち警察が行動するのは常に事件が発生した後だということです。異常な行動を取る人物に対して何らかの手続きを取ろうとするは難しく、このような事件を阻止するためのメカニズムはありません。当局はこのような場合の対処法を知らないことがほとんどです。その結果、彼らは病院に行くように言葉で頼むことしかできません。社会のグローバル化が進む今、様々な国の大勢の人々が程度の差こそあれ抑圧を感じています。まだそれが眠っている状態の人もいれば、それが大きくなり始めて内面の緊張が高まりつつある人もいます。そして周囲の人々へ攻撃するための土壌がつけられていくのです。ほとんどの場合、近しい人たちが攻撃の対象となります。そのためこのような攻撃性の爆発は職場あるいは家庭で起こります。あるいは、元職場です。自分の内側で攻撃性が高まった人たちは、自分にとって大切なもの、例えば仕事などを失った場合に表立って攻撃的な態度を見せるようになることがよくあります。そして彼らを抑えられるものがあまりなくなり、攻撃性が表面化してしまうのです。」

欧州はここ数ヶ月で文字通り暴力の波に巻き込まれた。それまで欧州の国々は安全だった。なお当局はこれを常にテロと関連付けているわけではない。それまで当局からいかなる疑いもかけられたことのない単独犯による犯行が増えている。オゼロフ氏はさらに次のように語っている—

「もちろん今日一般的な情報が人々の心理状態に影響を与えています。なぜならマスコミは恐ろしい事件を報じているからです。最近ではこれが欧州に大きく影響しました。もちろん不安定で病的な精神状態にはテレビやアブroid紙も影響を与えます。これが良いことにつながることは決してありません。さらに現在の不安定な経済状況も影響を与えています。経済的なショックが大きい時にはいつも犯罪の発生率が高まります。なお人々が社会的に非常に緊張し、失業して自分にとって重要なステータスを失った時には組織犯罪のみならず個人レベルでの犯罪も増えます。これは精神的に弱い人や傷つきやすい人はもちろんのこと、精神的に強い人たちにさえも影響します。精神的に強い人たちは沸き起こるものを抑えますが、それでも内部では同じように緊張が高まっています。」

日本の当局は、植松容疑者の犯行を現代の悪であるテロと関連付けてはいない。また日本では2008年にも当時25歳だった加藤智大死刑囚が東京で人ごみにトラックで突っ込み、その後トラックから降りてナイフで歩行者を襲うという事件が発生している。同事件では7人が死亡、10人が負傷した。加藤死刑囚は犯行の動機を「生活に疲れた」と供述した。精神鑑定の結果、加藤死刑囚には責任能力があるとされた。

これは恐ろしいことだ。なぜなら2016年、このように疲れた責任能力のある人たちがテロ事件を起こしているからだ。例えば最近では仏ニュースで起こっている。アジアではテロが蔓延しつつあるのだろうか？

<http://sptnkne.ws/bM3a>

## **プーチン大統領：反ロシア選手団キャンペーンは、ダブルスタンダードを含んでおり、常識外だ** (スプート 2016年07月27日 23:35)

© Sputnik/ Mikhail Klimentyev 1/2 <http://goo.gl/HnQZIX>

反ロシア代表選手団に向けられているキャンペーンはダブルスタンダードを含んでおり、常識外のものである。このような意見をプーチン大統領は、ロシア代表選手団とのクレムリンでの会見で述べた。プーチン大統領は次のように述べている。

「近視眼的な政治家はスポーツすら放って置かない。ちょうどスポーツの使命が人々を歩み寄せ、各国間に起こっている相反する意見の角を取り除くことだということにだ。我われのアスリートが標的となったキャンペーンは、いわゆるダブルスタンダードを含んでおり、スポーツ、そしてそもそも公正さと権利の基本的な規範と相容れない集団責任の原則を有している。」

<http://sptnkne.ws/bM27>

## **中国、銅と金採掘のため鉱山爆買い**

(スプート 2016年07月27日 21:46)

© Sputnik/ Pavel Lisitsyn <http://goo.gl/JpkIAI>

中国企業による外国鉱山会社の買い取り額が45億ドルに増加した。主な関心は銅と金だ。最も取引が多い場所は、アフリカとラテンアメリカだ。

16年上半期で、中国会社とファンドは海外鉱山会社の資産を44億9,000万ドル分購入した。これは、15年同時期の38億ドルよりも18.2%多い。この半年で中国の投資家は海外の鉱山と工場購入取引を22個成立させた。その額はそもそも記録的な額、87億ドルに上った。これは、米国が行った取引額の4倍だ。

中国投資家の銅への関心は、中国である程度の銅不足が起こっていることと関係している。16年上半期で中国は銅を467万トン輸入した。これは15年上半期の輸入量より22%多い。

金は伝統的な投資対象で、特に新興経済国の投資家にとってはなおさらだ。金鉱山会社の資産への関心と世界市場での金相場があがっている。16年1月から金価格は25%上がり、1トロイオンス=1,314ドルとなった。先に伝えられたところによると、スポット市場で2014年8月以来初めて銀価格が1オンスあたり20ドルを超え、2年ぶりに一時21ドルを突破した。

<http://sptnkne.ws/bM4h>

## プーチン大統領 ドーピング・コントロールに対する統一した国際的な要求作りを訴える

(アップデート 2016年07月27日 23:59)

© Sputnik/ Сергей Гунеев 1/2 <http://goo.gl/iTfh7w>

27日、プーチン大統領は、ロシアのオリンピック選手団と会った際、ドーピング・コントロールに対する統一した国際的要求を作るよう訴えた。プーチン大統領は、次のように指摘した—

「はっきり言って、すべての国々が、ドーピング問題に直面している。しかし、他の国々の運動選手に対する要求やコントロールは違うといった印象がある。まるで誰かが、スポーツ選手を、自分達の選手とそうでない選手とに分けたがっているようだ。我々は、実際効果的にドーピング問題と戦うためには、ドーピング・コントロールに対する統一した国際的要求を作る必要があると確信している。スポーツ選手自身も、そしてファンも、検査結果にオープンアクセスできるべきだ。加えてそうした情報は、完全に開かれたものでなくてはならない。現在の状況は、まさにそうした措置をとる必要性を、はっきりと示している。そうでなければ、スポーツ競技は意味を失ってしまう。」

またプーチン大統領は「ロシアは、不公正に五輪出場の可能性を奪われた選手達の名誉と尊厳を擁護するため、あらゆることをするだろう」と指摘し、次のように続けた—

「我々が、選手の皆さんを誇りに思い、皆さんの名声とスポーツ上の名誉を守るためあらゆることをするだろうという事を、どうか分かってほしい。正義は必ず勝利する。」

<http://sptnkne.ws/bM7D>